

平成27年8月2日発行

## 永山南が6年ぶり2度目の優勝を飾る！

第68回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成27年度第68回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月2日に東光スポーツ公園で決勝が行われました。ノーシードから勝ち上がった永山南と愛宕の対戦となった決勝は、高谷の全得点にからむ活躍で永山南が6年ぶり2度目の優勝を果たしました。

決勝 7月2日 (木)

永山南 3-1 (1-1) 愛宕

得点者 高谷 (16分, 48分), 0・G (32分) (永) 中田 (28分) (愛)

愛宕 GK土田 DF窪田 (三宅), 半田, 滝ヶ平 (小建), 上堀 MF遠藤 (石崎), 中田, 池田, 三浦 (森川), 高橋 FW古本 (浅野)

永山南 GK中田 DF高橋直, 須藤, 小森 (越田), 大平 MF定岡, 伊藤, 高橋翼 FW鷺見, 高谷 (石川), 林

序盤永山南は長いボールを前線に入れ、愛宕DFの裏で勝負をしかける戦い。愛宕高橋の切れのいいドリブルから中田、古本のコンビネーションから崩しにかかる。は7分永南のファーストシュートは左サイドで作ってから右に展開し、鷺見の落としたボールを伊藤がDゾーン付近から放ったもの。このシュートをきっかけに永山南がボールを支配し始める。トップの定岡にくさびのボールを入れながら、2列目、3列目が素早い動き出しでサポートし、ワンタッチ、ツータッチではたきながらシュートへのアプローチを見いだす。16分永山南は伊藤が中盤でボールを受けると左サイドのスペースにパスを送る。後方からスピードに乗って走り込んだ高谷は相手DFを速さでおいていき、GKの出際でシュート。これがゴールに吸い込まれ先制点が生まれた。永山南はこの後も、少ないタッチ数で中盤を作り、サイドチェンジで相手DFのマークをはがしながら、タイミングのよい動き出しで、相手守備陣をかわしながら攻撃をしかける。押し込まれる展開の愛宕は、中田のスピードを生かしながらカウンターからチャンスを狙う。27分愛宕はショートパスで組み立てて遠藤が前線の中田にスルーパス。うけた中田は相手DFをかわしながら落ち着いたゴール左にシュートを決めて振り出しに戻した。前半はやや永山南が押し気味に進めたが、見事なコンビネーションから同点ゴールを決め同点で折り返した。



後半開始早々の31分右サイドを高谷が疾走。約50mをスピードにのって愛宕DFを置き去りにし、センタリング。鷺見が合わせるがGK土田がストップする。その1分後高橋翼のつなぎから右サイドの高谷がクロスをあげると、これが0・Gをうみ再びリードを奪う。サイドを右にかえた高谷のスピードのあるドリブルで永山南の攻撃が俄然活性化する。愛宕はこの運動量が落ち始めると、永山南の高橋翼を中心としたパスワークや高谷のスピード後手後手にまわり、苦しい戦いとなる。41分池田のFKに遠藤が合わせるが、GK中田にストップされる。その後も愛宕の攻撃は須藤の的確なカバーリングでストップする。飲水タイムをはさんだ47分、永山南は林が中央でためをつくり、右サイドをスピードにのって駆け上がった高谷にパス。高谷は一気にドリブルでペナルティエリアに進入し、ゴール右上に貴重な3点目を決める。その後も永山南は次から次へとフリーランニングで愛宕の守備陣にのしよばせないパスワークで攻撃をしかける。愛宕も高橋や中田の個人技から何とか突破を図るが、須藤を中心とした永山南の高い守備意識に孤立する傾向となり決定機をなかなか作り出せない。追加タイムには高橋のターンから中田がシュートを放つがボールはポストをたたき1点が奪えず。ノーシードからブロックカブスのチームを次々と下した永山南が丁寧なパスサッカーで6年ぶり2度目の優勝を果たした。



### 大会の記録

優勝 旭川市立永山南中学校

第3位

旭川市立啓北中学校

準優勝 旭川市立愛宕中学校

旭川市立忠和中学校

#### ベストイレブン

GK 中田 陸真 (永山南中学校3年)  
DF 須藤 大智 (永山南中学校3年)  
DF 窪田 陸人 (愛宕中学校3年)  
DF 海谷 俊輔 (附属旭川中学校3年)  
MF 高橋 翼 (永山南中学校3年)  
MF 藤原 洸太 (啓北中学校3年)  
MF 池田 真 (愛宕中学校3年)  
MF 南向 航大 (忠和中学校3年)  
FW 鷺見 知也 (永山南中学校3年)  
FW 中田 珠偉 (愛宕中学校3年)  
FW 大浪 龍信 (忠和中学校3年)

#### 優秀選手

GK 松尾 麻陽 (北門中学校3年)  
GK 宇野 峻基 (忠和中学校3年)  
DF 田村 廉太 (緑が丘中学校3年)  
DF 栗本 天魁 (啓北中学校3年)  
DF 半田 凱縁 (愛宕中学校3年)

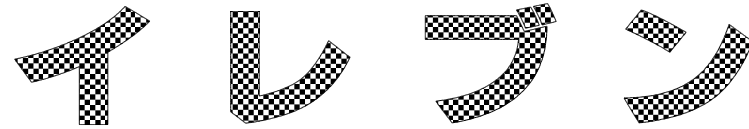
#### 優秀選手

DF 石坂 陸 (忠和中学校3年)  
DF 工藤 駿介 (永山中学校3年)  
DF 谷島 時夫 (永山中学校3年)  
MF 岡村 凌希 (緑が丘中学校3年)  
MF 西川 知広 (緑が丘中学校3年)  
MF 高谷 一輝 (永山南中学校3年)  
MF 町田 侑弥 (東光中学校3年)  
MF 工藤 優斗 (啓北中学校3年)  
MF 高橋 康平 (愛宕中学校2年)  
MF 木谷 玲斗 (広陵中学校2年)  
MF 佐々木 優真 (神居東中学校3年)  
MF 古高 雅也 (附属旭川中学校3年)  
FW 三浦 光喜 (神居中学校3年)  
FW 定岡 賢司 (永山南中学校2年)  
FW 三浦 大生 (北門中学校3年)  
FW 後口 春坊 (東陽中学校3年)  
FW 細川 瑛人 (啓北中学校3年)

得点王 中田 珠偉 (愛宕中学校3年) 6得点

#### 得点ランキング

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 中田 珠偉 (愛宕中学校3年) 6得点  | 17. 水正 颯 (北門中学校2年) |
| 2. 高橋 翼 (永山南中学校3年) 4得点  | 釜土 晃栄 (北門中学校3年)    |
| 定岡 賢司 (永山南中学校2年)        | 榎谷 将吾 (北門中学校3年)    |
| 大浪 龍信 (忠和中学校3年)         | 後口 春坊 (東陽中学校3年)    |
| 5. 牧野 壘 (附属旭川中学校3年) 3得点 | 野村 健留 (東明中学校3年)    |
| 細川 瑛人 (啓北中学校3年)         | 名和 二郎 (緑が丘中学校3年)   |
| 鷺見 知也 (永山南中学校3年)        | 堀 駿太 (緑が丘中学校2年)    |
| 8. 三浦 光喜 (神居中学校3年) 2得点  | 風上 竜大 (緑が丘中学校3年)   |
| 佐々木 優真 (神居東中学校3年)       | 西川 知広 (緑が丘中学校3年)   |
| 中西 吏玖 (北門中学校3年)         | 岡村 凌希 (緑が丘中学校3年)   |
| 伊藤 怜央 (北門中学校3年)         | 光田 陸 (永山中学校3年)     |
| 村田 良平 (緑が丘中学校3年)        | 吉田 直人 (永山中学校2年)    |
| 池田 真 (愛宕中学校3年)          | 布施 悟 (永山中学校3年)     |
| 古本 玲士 (愛宕中学校2年)         | 工藤 優斗 (啓北中学校3年)    |
| 高谷 一輝 (永山南中学校3年)        | 中里 聡太 (啓北中学校3年)    |
| 今野 元太 (忠和中学校3年)         | 藤原 洸太 (啓北中学校3年)    |
| 17. 池田 幹太 (光陽中学校3年) 1得点 | 小林 龍斗 (啓北中学校3年)    |
| 青山 智大 (附属旭川中学校3年)       | 林 廉太郎 (永山南中学校3年)   |
| 安尾 佳樹 (附属旭川中学校3年)       | 野原 佑月 (永山南中学校3年)   |
| 古高 雅也 (附属旭川中学校3年)       | 竹馬 陸世 (忠和中学校3年)    |
| 川口 翔大 (北門中学校3年)         |                    |



平成27年8月2日発行

## 帯広での全国中学出場を目指して！ 第68回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成27年度第68回旭川市中学校連盟サッカー大会は、6月30日に東光スポーツ公園で開催しました。今年度は帯広市で全国大会が開催されるとあって、その出場権を目指す戦いが始まりました。

6月30日(火) 1回戦

神居 2-1 (1-1) 光陽

得点者 三浦光 (20分, 30分) (神) 池田 (22分)

神居 GK上薬 DF三浦鉄, 小酒井, 井上, 間崎 MF神田, 稲垣 (鈴木, 神山), 野田 FW三浦光, 片岡 (五林)

光陽 GK丹羽 DF長澤, 安原, 西館 (佐藤, 北村), 松本 MF吉村, 松下, 高藤, 池田, 小林 FW中西 (山田)

神居東 2-0 (1-0) 明星

得点者 佐々木 (25分, 36分) (神)

神居東 GK鷺尾 DF川口, 米澤, 松田, 畑中 MF小山 (今村), 大平, 堀, 佐々木 FW川辺 (河村), 安井 (井上)

明星 GK東海林 DF齋藤, 鈴木, 及川, 佐藤 MF狩野, 小林, 竹中, 坂本, 菅原 FW北野

附属 4-0 (2-0) 六合

得点者 青山 (4分), 牧野 (15分, 31分), 安尾 (37分) (附)

附属 GK稲尾 (込山) DF金澤 (長岡), 青山, 飯田, 海谷 MF平井, 古高, 牧野, 佐藤 (松ヶ瀬) FW林, 安尾

六合 GK浅田丈 DF本田, 深沢, 渡辺, 山崎 MF高橋, 籠場, 浅田哉, 安栗 FW小林, 上松

北門 3-0 (1-0) 春光台

得点者 川口 (11分), 中西 (31分), 伊藤 (40分) (北)

警告 岩本, 松浦 (春)

北門 GK松尾 DF古川, 中西 (吉田), 星, 高森 MF水上 (槌谷), 釜土 (濱口), 川口 (原涼), 籠場 FW三浦, 伊藤

春光台 GK岩渕 DF小野寺, 松浦, 金内, 梅村 MF斉藤, 石田, 岩本, 土井, 長谷川 FW山崎

東陽 1-1 (0-1) PK<3-2>東明

得点者 後口 (32分) (陽) 野村 (36分) (明)

東明 GK木村 DF田中, 浅利, 栢木, 松本 MF小林, 野村, 藤田, 瀬戸 (谷内), 山本 FW吉岡

東陽 GK近藤 DF平山, 橋本, 本庄 (平沢), 平松 MF清村, 酒井, 山西, 原田 FW後口, 眞鍋 (幸田)

2回戦

緑が丘 5-0 (2-0) 神居

得点者 名和 (5分), 村田 (21分, 44分), 堀 (57分), 風上 (60分+0分) (緑)

緑が丘 GK佐藤逸 (山本) DF田村, 風上, 小野寺 (久保), 名和 (佐藤魁) MF木村, 岡村 (大西), 瀧端 (斉藤), 西川 (畑山) FW長谷川 (三好, 工藤), 村田

神居 GK上薬 DF金山, 小酒井, 井上 (三浦鉄), 間崎 MF坂野, 稲垣 (鈴木, 佐藤), 野田 FW片岡 (五林, 神山)

永山 3-0 (1-0) 中央

得点者 光田 (22分), 吉田 (52分), 布施 (59分) (永)

永山 GK渡部 (佐藤) DF工藤, 小野田, 谷島, 松井 MF吉田, 川勝, 関口 (石原), 須合 (島森) FW布施, 光田

中央 GK石和 DF里, 妹尾, 岡田, 上杉 MF清井颯, 原田, 渡部 (船越), 和田, 森 (柴田) FW遠藤

愛宕 3-2 (0-2) 広陵

得点者 中田 (5分, 17分, 22分) (愛)

愛宕 GK土田 DF窪田, 半田, 滝ヶ平 (森川), 上堀 MF遠藤, 浅野 (小建), 池田, 高橋 FW中田 (平野), 古本

広陵 GK杉本 DF大友, 黒川, 栗原, 柿木 MF小原 (坂本), 木谷, 櫻井, 田中 FW中村 (富野), 庄末

附属 1-0 (1-0) 神居東

得点者 牧野 (15分) (附)

附属 GK稲尾 DF金澤, 青山, 飯田, 海谷 MF平井, 古高, 牧野, 佐藤 FW林, 安尾

神居東 GK鷺尾 DF川口, 米澤, 松田, 畑中 MF小山 (今村), 大平, 堀, 佐々木 FW川辺 (河村), 安井 (井上)

北門 4-1 (1-1) 東陽

得点者 水正 (14分), 釜土 (31分), 中西 (36分), 槌谷 (55分) 後口 (東)

北門 GK松尾 DF古川 (大島), 中西, 星, 高森 MF水正 (槌谷), 釜土 (荒瀬), 川口 (堀本), 籠場 FW三浦, 伊藤 (濱口)

東陽 GK近藤 DF平山, 橋本, 本庄 (平沢), 平松 MF清村, 酒井, 山西 (幸田), 原田 FW後口, 眞鍋 (小沼)

啓北 1-0 (0-0) 東光

得点者 工藤 (40分) (啓)

退場 加藤 (警告2枚) (東)

警告 平野友, 小林 (啓) 町田 (東)

啓北 GK平野充 DF栗本, 平野友, 菊地, 北山 (小林) MF上野, 工藤, 藤原洗, 中里 FW細川, 金子

東光 GK金野 DF鳥越, 佐藤, 松田, 中右 MF駒井, 工藤, 地引脩 (齋藤), 奈良, 町田 FW加藤

永山南 8-0 (2-0) 神楽

得点者 高橋翼 (21分, 23分), 林 (28分), 定岡 (33分, 38分, 59分), 鷺見 (36分), 野原 (44分) (永)

退場 山本, 平野 (警告2枚) (神)

永山南 GK中田 DF高橋直, 須藤 (秋山) 小森 (越田), 大平 (柳谷) MF定岡, 伊藤, 高橋翼 FW鷺見 (楠田), 野原 (横山), 林 (石川)

神楽 GK森 DF花海, 南原, 松浦, 岡崎 (高橋) MF田崎 (大曾根, 坂本), 山本, 西川, 岡本, 佐藤尚 (古庄) FW平野

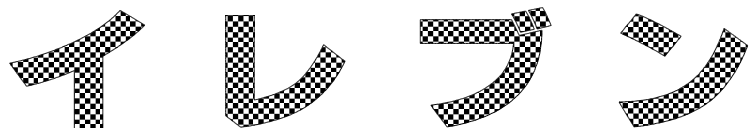
忠和 3-0 (1-0) 北星

得点者 大浪 (16分, 46分), 今野 (34分) (忠)

忠和 GK宇野 (前田) DF今野, 石坂, 中西堅 (山崎), 大西泰 MF中井 (石田), 南向, 大西勇 (棚橋) FW大浪, 澤出 (梅村)

北星 GK軽部 DF金平, 前川, 小西 (山本), 藤谷 MF金尾, 八幡 (高島), 神山 (久保), 向井 FW佐々木, 大瀧





平成27年8月2日発行

## 愛宕、啓北、永山南、忠和が上代へ！ 第68回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成27年度第68回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月2日に東光スポーツ公園で準々決勝が行われ、永山南、忠和、愛宕、啓北の4チームが準決勝へと進みました。

7月1日(水) 準々決勝

愛宕3-1(1-0) 附属

得点者 池田(27分, 52分), 古本(49分) (愛) 古高(38分) (附)

愛宕 GK土田 DF窪田, 半田, 滝ヶ平(三宅), 上堀(小建) MF遠藤, 石崎(森川), 中田, 池田, 高橋 FW古本(浅野)

附属 GK稲尾(込山) DF金澤, 青山, 飯田, 海谷 MF平井, 古高, 牧野, 佐藤(松ヶ瀬) FW林, 安尾

上川代表決定戦進出をかけた準々決勝は雨が降る悪コンディションの中、附属のキックオフで試合開始。附属は古高、安尾を起点に前線の牧野を走らせる展開を狙う。対する愛宕は右サイドにポジションをとる中田にボールを当て、池田、石崎がそれにかみ攻撃を仕掛ける。7分、愛宕は左サイドを高橋が突破しセンターリング、池田がシュートするもGKの正面、クリアのこぼれを中田がシュートするもGKが好セーブを見せる。12分、附属はゴール正面20m地点で安尾が倒されFKを得るが、古高のキックは惜しくも枠を捉えきれない。その後は愛宕がやや押し気味に進めるも附属の粘り強いディフェンスの前にシュートに持ち込むことができない。26分、愛宕はセンターサークル内で得たFKを半田がゴール前に入れ、こぼれたボールを池田が冷静に流し込み先制し、前半は愛宕が1点リードで折り返す。後半、愛宕が立て続けにCKを獲得するなど、愛宕がボールをよく回す展開となる。38分、附属はペナルティエリア手前で得たFKを古高が相手GKが一步も動けない見事なキックで決め、同点に追いつく。その後は一進一退の攻防が続くが、愛宕は中田をトップに、高橋を右サイドにポジションチェンジし打開を図るが、これが見事に当たり、49分、右サイドを突破した高橋がセンターリング、中田が頭でそらしたところを古本が左足で蹴り込みリードする。続く52分、愛宕は池田が貴重な追加点をあげ、リードを広げる。その後も附属陣内でゲームを進めた愛宕が逃げ切り、16年ぶり7度目の上川代表決定戦に駒を進めた。

啓北5-1(1-1) 北門

得点者 細川(1分, 22分), 中里(36分), 藤原(42分), 小林(58分) (啓) 伊藤(21分) (北)

啓北 GK平野充 DF栗本, 平野友, 菊地, 北山 MF上野(尾崎), 工藤, 藤原洗, 中里(遠藤) FW細川, 金子(小林)

北門 GK松尾 DF古川, 中西, 星, 高森 MF水正, 釜土(樋谷), 川口(濱口), 籠場 FW三浦, 伊藤

開始1分、コーナーキックのチャンスを得た啓北は、細川がヘッドで決めて早くも先制。ゲームは、中盤の啓北工藤を中心とした攻撃で得点チャンスを作る。一方北門は、前線へパスを送るが繋がらず、セカンドボールが拾えずピンチとなる場面が多く見られた。18分、北門伊藤が裏へ抜け出しキーパーと1対1、キーパーを交わしてこれをきっちりと決め試合を振り出しに戻した。ペースをつかみたい北門中ではあるが、そのまま前半を終えた。

後半開始早々、両チーム積極的にボールへ絡む。36分、啓北の右からの



コーナーキック、これを中里が決めて追加点。さらに勢いに乗った啓北中は、ミドルシュートやサイドからの攻撃などで北門中ゴールを脅かす。啓北藤原が落としのボールをダイレクトで鮮やかなミドルシュート、徐々に北門中の足が止まり、中盤でボールを奪うことができず、フリーでシュートを打たれる場面が多くなる。20分、啓北工藤が絶妙なスルーパスを送り、これを啓北細川がきっちりと決め試合を決定づける。足の止まった北門は、終了間際、啓北藤原にフリーでクロスボールをあげられ、ファーサイド小林がこれをヘッドできっちりと決め、試合は1対5で啓北が2年連続11度目の準決勝へと駒を進めた。

忠和2-0(1-0) 永山

警告 石原(永)

得点者 大浪(9分, 50分)

忠和 GK宇野 DF今野, 石坂, 中西堅, 大西泰 MF中井, 南向, 中西輝, 大浪 FW澤出, 竹馬(棚橋)

永山 GK渡部 DF工藤, 小野田, 谷島, 松井 MF石原(島森), 吉田, 川勝, 関口(須合) FW布施, 光田

忠和のキックオフで始まった3回戦。ファーストシュートは、ペナルティエリア前でフリーキックを得た忠和のシュート、キーパーがしっかりとキャッチ。両チーム、緊張感のある立ち上がり。永山は忠和の前線にボールを送る裏を狙った攻撃に対し、しっかりとラインをコントロールして守る。一方永山の攻撃に対して、厳しいディフェンスで1つ1つ攻撃の芽を摘む忠和。10分、忠和が右サイドからのコーナーキックを大浪がヘッドで決めて先制ゴール。その後両チーム、中盤でパスをつなぎゲームを作るが決定機を作ることができない。25分に中盤でフリーキックを得た忠和は、ファーサイドにクロスボールをあげこれをヘッドで決めるもオフサイド。すぐに反撃に出た永山、コーナーキックのチャンスを得るが、忠和の堅い守りに得点を得ることができない。前半を1対1で終える。後半開始早々、パスでつなぐ永山がゴールを狙う。立ち上がりは永山のペース。5分、永山のコーナーキックに対しカウンターで忠和FW澤出にパスが通りキーパーと1対1に、これを永山はDFが何とかファウルで攻撃を止める。両チーム堅い守りで得点のチャンスをもにすることができない。一進一退の攻防が続く中、試合が動いたのは20分、忠和大浪がディフェンスの裏に抜け出し、これを冷静に決め追加点を得る。流れをつかんだ忠和はその後も裏への攻撃を繰り返し、永山ゴールを脅かす。そのまま試合は2対0で忠和が2年ぶり5度目の準決勝へ駒を進めた。

永山南3-2(2-0) 緑が丘

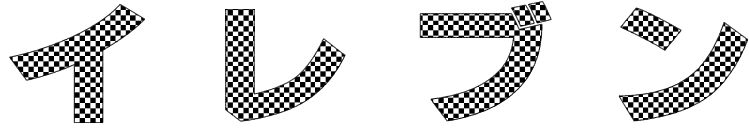
得点者 高橋翼(24分), 鷺見(27分), 定岡(56分) (永) 西川(54分), 岡村(58分) (緑)

永山南 GK中田 DF高橋直, 須藤, 小森(高谷), 大平 MF定岡, 伊藤 FW鷺見, 野原(横山), 林(石川), 高橋翼

緑が丘 GK佐藤逸 DF田村, 風上, 小野寺, 名和 MF岡村, 淵端, 西川, 村田 FW長谷川, 三好(木村)

7月1日、降りしきる雨の中、上川代表をかけたの戦いが、緑が丘中学校のキックオフで始まった。開始早々から緑が丘が攻勢に出るが、永山南も堅い守りで攻撃を許さない。永山南も徐々にリズムをつかみ、攻撃を試みる。緑が丘も長谷川をサイドに走らせながらチャンスをうかがい、永山南は林を走らせ、ゴールへ迫ろうとする。両チームとも一進一退の攻防が続く。前半16分の緑が丘のCKはキックがラインを割り、チャンスにならず。18分緑が丘岡村が中央突破からシュートを放つがポストに当たり外れる。直後に永山南は鷺見に縦パスが通り、左からクロスを上げるが、DFにクリアされる。22分緑が丘は、左サイドからの村田のクロスが長谷川が合わせるが、ゴールバーに当たり、得点ならず。前半25分、中央からやや左サイドでパスを受けた永山南高橋がグラウンダーのミドルシュートをはなつと、そのままゴール左に突き刺さり、永山南が先制する。更に前半27分、右サイドからのクロスに永山南鷺見が合わせシュートを放つとキーパーに当たるがそのままゴールインし、追加点を挙げる。このまま前半終了の笛が鳴り、永山南が2-0とリードし、折り返す。

リードしている永山南のキックオフで後半が始まった。後半開始32分緑が丘はCKを得るが得点には結びつかない。35分のペナルティエリア左付近で得たFKもゴール上に外れる。その後、永南もカウンター気味に攻撃を再三仕掛ける。43分左サイドでパスを受けた永南高谷のシュートはゴール上に外れる。後半は緑が丘が押し気味にゲームを進めるが、なかなか永南ゴールを割ることができない。55分左サイドで得た緑が丘のFKは、ゴール前のコンセントなり、最後に緑が丘西川がシュートを蹴り込み1点差に迫る。直後、57分、永南定岡がゴールキーパーを抜いてシュートを放ち、ゴールを決め、永南が再度突き放す。59分、キーパーの弾いたボールを緑が丘岡村が決め、再度1点差に迫る。ロスタイムは2分。両チームの激しい攻防が続くが、永南がこのまま逃げ切り、2年連続1度目の上川代表決定戦への切符を勝ち取った。



平成27年8月2日発行

## 永山南と愛宕が決勝へと進む！ 第68回旭川市中学校連盟サッカー大会

平成27年度第68回旭川市中学校連盟サッカー大会は、7月2日に東光スポーツ公園で準決勝が行われ、ノーシードから勝ち上がった永山南と第3シードの愛宕が決勝へと進みました。

準決勝 7月2日 (木)

永山南 2-1 (1-1) 啓北  
得点者 高橋翼 (11分), 鷺見 (43分) (永) 細川 (28分) (啓)  
永山南 GK 中田 DF 高橋直, 須藤, 小森, 大平 MF 定岡, 伊藤, 高橋翼 FW 鷺見, 野原 (楠田, 高谷), 林  
啓北 GK 平野充 DF 栗本, 平野友, 菊地, 藤原春 (北山) MF 上野, 工藤, 藤原洗, 中里 (遠藤) FW 細川, 小林 (金子)

永山南のキックオフで始まった準決勝。両チーム、2日間の雨の中の連戦で疲れを残す中、円陣を組んで士気を高める。永山南は両サイドに、ワイドにポジションを取り、サイドチェンジを入れながら啓北中を動かす。一方、啓北中は、藤原、小林、工藤が中盤でボールをつなぎ、フォワード細川にパスを出す。なかなかラストパスが繋がらずシュートチャンスを得ることができない。12分、永山南は右サイドに開いた林にパスが通りセンターリングをあげ、中央でこぼれたボールを高橋が冷静に決めて先制ゴール。その後、両チーム中盤でのボールを奪い合うも、シュートチャンスを作ることができない。20分、啓北中、藤原が折り返したボールをミドルシュート。これは惜しくもパーに当たり得点ならず、すぐさま反撃に出た永山南は鷺見が左サイドをドリブルで駆け上がり、センターリングをあげるもチャンスを生かすことができない。さらに永山南は、両サイドからのセンターリングで啓北中ゴールを脅かす。流れが変わりかけた前半残り3分、啓北中は左サイドに上がった遠藤からの折り返しを細川がダイレクトで鮮やかなミドルシュート。これが決まり試合を振り出しに戻す。前半を1対1で終える。



後半開始早々、啓北藤原がドリブルで中央に切り込み、シュートを放つもこれはキーパー正面。すぐさま反撃に移る永山南は、両サイド裏にボールを送りチャンスを作る。流れが永山南に傾いたかと思えば、啓北中、上野からのパスを小林がシュート、惜しくもパーの上。さらに細川からのパスをまたも小林に回りシュートを放つもなかなかゴールを割ることができない。両チーム一進一退の攻防が続く。永山南は途中出場の高谷が、左サイドで躍動し、ミドルシュート。さらに高谷のラストパスで定岡がキーパーと1対1。これはキーパーのファインセーブで得点にはならず。ついに、高谷、高橋、鷺見へと華麗なパスワークで相手ディフェンダーを交わし追加点を挙げた。啓北中の苦しい時間が続き、足が止まってくる。啓北中工藤が中盤から右へ開いた小林へボールをつなぎチャンスを作るが、生かすことができない。残り2分、永山南は怒濤の攻撃を仕掛けるが啓北も必死のディフェンスでこれをしのぎ、カウンターを狙う。そのまま試合は2対1で永山南が3年ぶり5度目の決勝へと駒を進めた。

愛宕 3-2 (1-0) 忠和

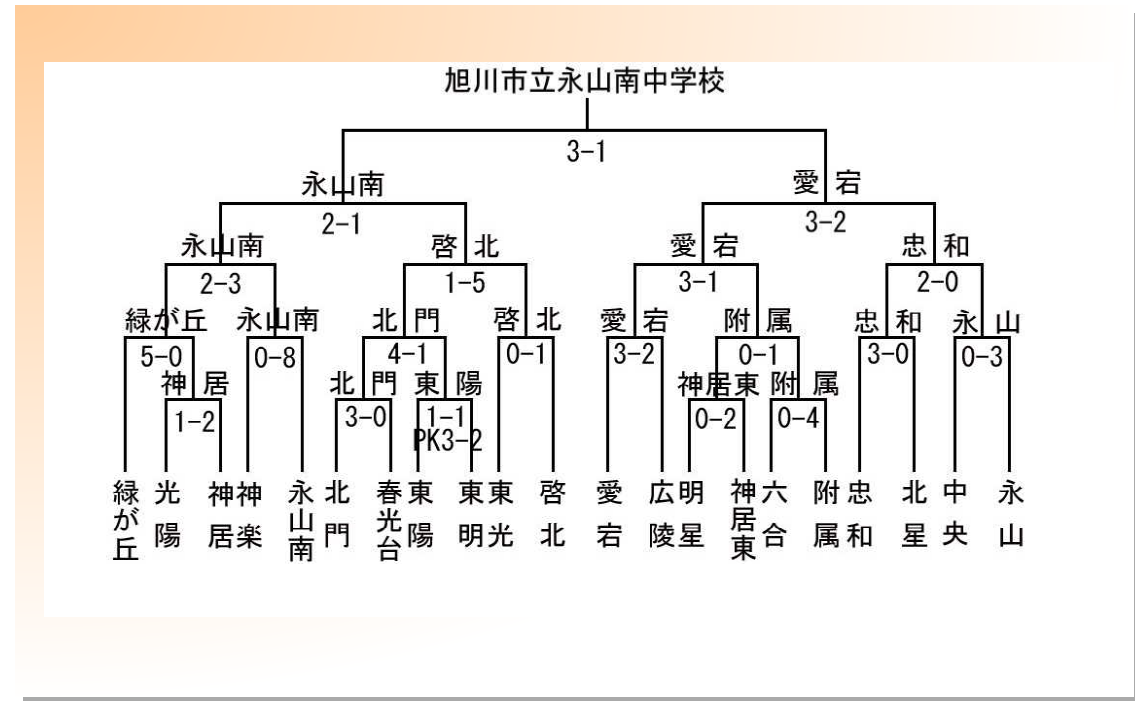
得点者 中田 (4分, 36分), 古本 (37分) (愛) 竹馬 (46分), 今野 (57分) (忠)  
愛宕 GK 土田 DF 窪田, 半田, 滝ヶ平 (上堀), 小建 MF 遠藤, 石崎 (森川), 中田, 池田, 高橋 FW 古本 (浅野)  
忠和 GK 宇野 DF 今野, 石坂, 中西堅, 大西泰 MF 中井, 南向, 中西輝 (棚橋),

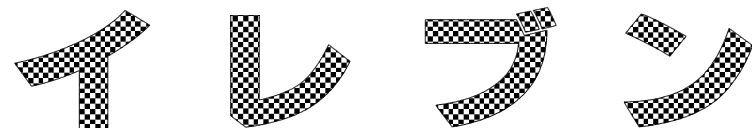
大西勇 (竹馬) FW 澤出 (前田), 大浪

序盤忠和はコンパクトな守備から中盤でボールを奪い取り、大浪、南向にボールを集め、チャンスを狙う。押されていた愛宕は4分遠藤のFKを起点に相手のクリアを拾った中田がペナルティエリアの外から左足で右隅にシュートを決め先制する。1点を奪われた忠和だが、ラインを高く保ってボール支配率を高め、左サイドの中西、大西泰が深く侵入し、押し込む。10分忠和は澤出がペナルティエリア外でファウルを受けFKを得る。これを大浪が狙うが壁に阻まれる。しかし、愛宕の切り替えの速いカウンターは忠和守備陣に脅威を与え、池田、高橋から中田へのスルーパスをとおし、追加点を狙う。愛宕守備陣は半田、窪田を中心に徐々に忠和の攻撃に対応し始め、時には自陣ペナルティエリア付近に10人を集める。何とか前線の澤出にボールを当てて、シュートレンジにまで持ち込もうとする忠和だが、密集して守る愛宕にスペースを消されてしまい、決定機がなかなかつかめない。中盤でボール奪取した時も、愛宕せがれてしまい、帰陣される。忠和がボールの展開で前半は終了。合巧者ぶりを発揮した



後半開始早々は右サイドからリズ2本CKを得るが愛宕遠藤が中盤の底でボールを奪った愛宕は36分古本が中一パス。抜け出した中貴重は追加点を奪う。古本が左足でカーブに送ると森川が飛び込みに飛び込み突き放す忠和はハーフェウェイ付向が右サイドを竹馬距離からシュートを放いて1点を返す。何とは、52分中西堅のクロを放つもわずかにゴール右に外れる。愛宕も高橋、池田のスルーパスからタイミングのよい飛び出しで、中田、古本が虎視眈々と追加点を狙う。57分忠和は南向の右CKから今野がヘッドで決めて1点差に追いつく。終盤猛攻をしかける忠和だが一歩及ばず、愛宕が20年ぶり3度目の決勝へと進んだ。





平成27年8月2日発行

## 東川が2年連続の上川代表決定戦へ！ 平成27年度中央地区中連サッカー大会

平成27年度中央地区中連サッカー大会は、7月2日に新たにオープンした東川町東部地区公園サッカー場で開催されました。大会は、東川中学校が圧倒的な強さを発揮して、2年連続の優勝を果たしました。



2年連続で優勝を果たした東川町立東川中学校

### <結果>

第1位 東川町立東川中学校  
第2位 鷹栖町立鷹栖中学校  
第3位 美瑛中・明徳中合同 ， 東神楽町立東神楽中学校

最優秀選手 栗林 龍樹 (東川)  
優秀選手 添田 涼太 (東川)  
優秀選手 西田 泰之 (鷹栖)  
優秀選手 野原 大希 (美瑛)  
優秀選手 赤尾 幸洋 (東神楽)  
優秀選手 酒井 悠人 (当麻)

### 1回戦

美瑛・明徳4-0 (1-0) 当麻・比布  
得点者 渡邊 (5分, 48分), 畑山 (43分, 54分) (美)

### 準決勝

東川6-0 (2-0) 東神楽  
得点者 栗林 (14分, 33分, 43分), 添田 (29分, 40分), 山本 (川)

鷹栖2-1 (2-0) 美瑛・明徳  
得点者 濱坂 (10分), 楠本 (29分) (鷹), 畑山 (45分) (美)  
警告 畑山, 野原 (美)

### 決勝

東川5-0 (3-0) 鷹栖  
得点者 添田 (1分), 栗林 (6分, 26分), 遠藤 (38分), 金山 (57分) (東)

鷹栖 GK鈴木 DF西田, 相内, 藤川, 長谷部 MF齊藤, 松尾, 本城, 武田  
FW楠本, 濱坂 交代/FP小畑, 加賀  
東川 GK阿部 DF上家, 遠藤, 中野, 中谷 MF黒川, 十河, 山本, 添田  
FW江添, 栗林 交代/FP金山, 山田, 遠山

決勝戦は前年度優勝の東川中と、1・2年生チームながら、2年ぶりに決勝に進んだ鷹栖中の対戦となった。東川中は開始1分、十河の右クロスを一旦はGKがクリアしたが、それに反応した添田が豪快にダイレクトボレーをゴール右隅に突き刺し、早くも先制する。勢いに乗る東川は、前日ハットトリックの栗林がこの日も好調を維持し、6分、十河の右クロスを受けGKをかわしゴールを奪う。さらに、26分、GKと1対1でゴールを決め3-0と突き放す。対する鷹栖中は、楠本を中心に東川ゴールを狙うが得点はできない。後半34分、鷹栖中はコーナーキックより楠本がゴールを狙うが東川GK阿部に阻止される。55分にも鷹栖中のFKをファインセーブするなど堅い守りで得点を許さない。38分には遠藤がドリブルからミドルシュートを決め、57分には金山が左サイドよりゴールを決めるなど、終始東川中が鷹栖中を圧倒し、5-0で勝利。2年連続で優勝し、上川代表決定戦に進んだ。

## 富良野地区は上富良野が優勝！ 平成27年度富良野地区中連サッカー大会

平成27年度富良野地区中連サッカー大会は、6月26日に上富良野富原運動公園で開催されました。1回戦から決勝まで3試合、すべて1点差の僅差の戦いとなった今大会、上富良野が2年ぶり21度目の優勝を果たしました。

### 1回戦

富良野西1-0 (1-0) 富良野東  
得点者 齊藤 (西)  
富良野西 GK鈴木 DF明神, 河内, 前田, 西川 MF日下, 齊藤 (上野), 仁科尊, 澤田, 仁科祐 FW, 佐々木  
富良野東 GK藤原 DF田賀, 松本, 渡部, 野村 MF大石, 馬場, 山崎, 高田  
FW藤井, 西村

富良野西は前田, 河内, 富良野東は松本, 野村を中心とした堅い守りを見せる。12分左サイドを抜け出した齊藤の決勝点で富良野西が決勝へと進んだ。

### 上富良野2-1 (2-0) 中富良野

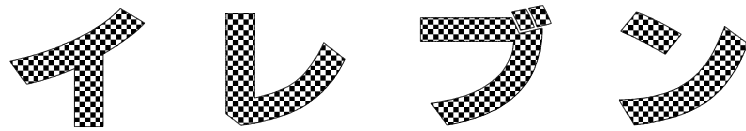
得点者 長島 (8分), 菊地 (30分+0分) (上) 松田 (59分) (中)  
上富良野 GK岸田 DF増子, 藤澤, 湯場 MF遠藤, 松田, 江嶋, 山口 (内田), 岡澤 (近藤) FW菊地, 長島  
中富良野 GK掛田 DF藤原, 安部 (山中), 森田, 奈良岡 MF河地, 八景, 吉田, 小松田 FW金谷, 植田

終始上富良野ペースで試合は進む。8分松田のショートパスから長島が先制点をあげると、前半終了間際にはゴール前のこぼれ球を菊地がヘッドで押し込んで追加点をあげる。カウンターからチャンスを狙う中富良野も試合終了間際、CKからのこぼれ球を松田が得点するが反撃もここまで。上富良野が決勝へと進んだ。

### 決勝

上富良野1-0 (0-0) 富良野西  
得点者 松田 (57分) (上)  
上富良野 GK岸田 DF増子, 藤澤 (内田), 湯場 MF遠藤, 松田 (會田), 江嶋, 山口, 岡澤 (近藤) FW菊地, 長島  
富良野西 GK鈴木 DF明神, 河内, 前田, 西川 MF日下, 齊藤 (上野), 仁科尊, 澤田, 仁科祐 FW, 佐々木

上富良野は細かなパスワークから、富良野西はカウンターから攻撃をしかける。両チーム無得点で迎えた57分上富良野松田がドリブル突破から決勝点をあげ、2年ぶり21度目の上川代表決定戦出場を決めた。



平成27年8月2日発行

# 愛宕が初めての全道中学出場を決める！ 平成27年度上川代表決定戦

決勝 7月11日 (土) 東光スポーツ公園

愛宕 2-1 (2-0) 忠和

得点者 古本 (2分), 0・G (5分) (愛) 前田 (57分) (忠)

警告 窪田 (愛)

忠和 GK宇野 DF今野, 石坂, 中西堅, 大西泰 MF中井, 南向, 中西輝 (前田), 大浪 FW竹馬 (大西勇), 澤出 (棚橋)

愛宕 GK土田 DF窪田, 半田, 上堀 (滝ヶ平), 三宅 MF池田, 森川 (石崎), 三浦, 菅原 (高橋), 小建 (中田) FW古本

愛宕と忠和というどちらが勝っても初めての全道大会出場となるフレッシュなカードとなった決勝。準決勝で延長まで戦って体力を消耗している忠和と負傷者が続出し先発メンバーが市内大会時より大きく変更している愛宕。30度を超える炎天下での試合でもあり、消耗戦が予想された。

立ち上がり1分、集中力を欠いた忠和守備陣の隙をつき、右サイドのボールの奪い合いから古本にボールが渡り、左足でニアサイドを破って先制した。4分にはハーフウェー付近のFKから古本が蹴り合いこぼれたボールを池田が詰めて追加点かと思われたが、DFがゴールから掻きだした。序盤疲労からかゲームには入れていない忠和守備陣に対して、6分には小建のCKが0・Gをうみ、愛宕が早々と2点差をつけた。忠和も7分大浪のパスから中西輝が際どいシュートを放って反撃を試みる。圧倒的にボールを支配する忠和は、南向を中心に両サイドの大西泰、中西堅に散らせて攻撃の糸口を探るが、運動量が少なく、スペースを消してディフェンスする愛宕守備陣のギャップに入りきれない。18分忠和は南向からのクロスに澤出が飛び込んでヘッドで合わせるがわずかにゴール左に外れる。なかなかサイド



深く入り込めない忠和は、右サイドからDFに下がった竹馬が、左サイドからは南向がアーリークロスを入れ、後方から飛び出しゴールに迫る。しかし、愛宕守備陣も窪田、半田のCBを中心にタイトなマークとGK土田の判断の良い飛び出しで忠和攻撃陣に食らいつく。2点のアドバンテージを握った愛宕は、守備の強固なブロックをつくり、忠和に入り込む余地を与えず前半を終えた。

後半は前への勢いのある推進力から古本、中田が立て続けにシュートを放った愛宕のペースで始まる。54分には窪田の縦へのフィードを起点に池田がミドルシュート。さらに右CKからシュートコーナーをつないで森川がシュートを放つが、GK宇野が二度とも好セーブで防ぐ。しかし、前半あれだけボール支配をした忠和だが、運動量があがらずなかなか相手陣内深く攻めきれない。しかし、時間が経過するにつれ、守備の意識が高まり愛宕が自陣に引き出す。窪田、半田がよく対応し、スルーパスにはうまくコースに入り、クロスには頭ではじき返す。忠



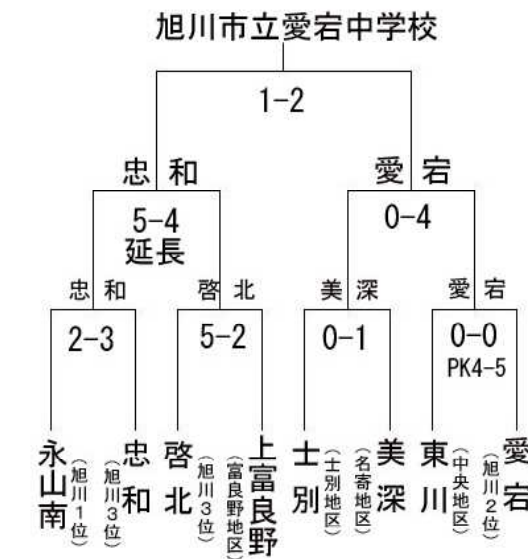
和の得点パターンであるセットプレーもなかなか与えない。50分ゴール正面ペナルティアークからの絶好の大浪のFKも枠から外れどうしても1点が奪えない。愛宕も52分カウンターから中田が抜けだしシュートを放つがゴール左にそれる。なかなか中に入り込めない忠和だが、57分棚橋が右サイドをドリブルでえぐり、センタリング。大浪がスルーしたところに前田が走り込んでついに1点を返した。しかし、残り1点はとても遠く、愛宕が気力で守りきり、初めての全道大会出場をつかんだ。

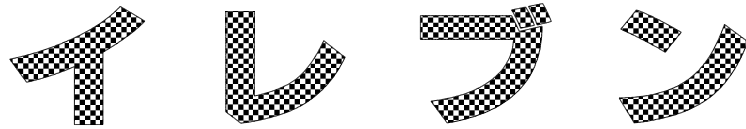


初めての全道中学出場を決めた旭川市立愛宕中学校

## 大会の記録

優勝 旭川市立愛宕中学校 第3位 美深町立美深中学校  
第2位 旭川市立忠和中学校 旭川市立啓北中学校





平成27年8月2日発行

# 忠和、愛宕、美深、啓北がベスト4に進出！ 平成27年度上川代表決定戦

忠和 3-2 (1-0) 永山南  
得点者 澤出 (21分), 大西勇 (48分), 0・G (55分) (忠)  
警告 鷺見 (34分), 定岡 (45分) (永)

忠和 GK宇野 DF今野, 石坂, 中西堅, 大西泰 MF中井, 南向, 中西輝 (大西勇), 大浪 FW竹馬, 澤出 (棚橋)  
永山南 GK中田 DF高橋直, 小森 (越田, 横山), 須藤, 大平 MF定岡, 伊藤, 高橋翼 FW野原, 林 (高谷), 鷺見

序盤忠和は前線から下がってうける大浪にボールを預け、時間を作り、サイドチェンジを織り交ぜながら、右サイド中西堅のオーバーラップから攻撃を組み立てる。永山南は伊藤、高橋翼の中盤でリズムボールを拾いながら、右サイドにボールを集めながら、野原のドリブル突破からチャンスを探る。10分過ぎまでは互いにバイタルエリアまでボールを運ぶもののラストパスが生まれず決定的場面を作れない。次第に南向、中井が中盤を作りながら忠和が押し込み始め、ペナルティエリアにボールを入れる回数が増え始める。永山南もカウンターから攻撃をしかけ、14分には定岡がGKと1対1になるが、忠和GK宇野の飛び出しに防がれる。リズムのつかみ合いになる試合は、中盤でのポジションの高いチームがリズムをつかみ、守備側はその攻撃に我慢できるかがターニングポイントになりそう展開となる。21分には永山南小森の縦パスから抜け出した林がフリーでペナルティエリアに入るが忠和DFが体によく当たってCKに逃れる。対する23分相手陣内々でファウルをうけ、南向のFKから竹馬がバックヘッドで流しゴール前の混戦から澤出が押し込んで先制点を奪う。この1点でペースをつかみだした忠和は南向と大浪のパス交換も押え始める。追加タイムにも南向のミドルシュートからチャンスをつかむ。前半は互いのリズムのつかみ合いの中、FKからチャンスを生かした忠和がリードして折り返した。

後半に入っても互いにリズムをつかみ合う一進一退のゲームは続く。33分には大西泰がペナルティエリア内の34分永山南は中盤でボールを拾った高橋翼がGKとDFの間に浮き球のパス。忠和守備陣の足が一瞬止まった隙をつき、右サイドからダイナゴナルに走り込んだ鷺見がGKをかわして無人のゴールに蹴り込んで同点に追いつく。前半はなかなか決定的場面までつかなかった両チームだが、スリリングな展開が増え始める。36分に忠和は南向のゴール前へのパスに中西輝が走り込んでヘッドで狙うがGK中田の正面をつく。41分にも右サイド中井のクロスから大浪が入り落としたボールを澤出がゴールに迫る。永山南も42分高谷がペナルティエリア内に進出し鋭いクロスボールを入れる。43分須藤の前線への縦へのくさびのボールを野原が蹴り出してボールを高橋翼がシュート、ゴールを破ったかと思われたが、忠和今野がゴールライン上で掻き出す。45分永山南は左からのクロスボールを鷺見が折り返したところを定岡が押し込んで逆転に成功する。48分忠和はカウンターから3対2の状況になり、チャンスをつかむが澤出のパスをうけた竹馬のシュートはGK中田が防ぐ。しかし、49分忠和は右サイド南向のアーリークロスに飛び込んだ大西勇が合わせて同点に追いつく。その後の忠和南向、永山南高谷らがシュートを打ち、1点を狙う。特に大浪がバイタルエリアでボールを受けたときには、マークがずれ、好機を作り出す。しかし、前線からプレッシャーを与える忠和は55分忠和は、南向の縦パスがオウンゴールを生み再び逆転に成功する。互いに決定機が多いスリリングな点の取り合いのゲームは忠和が3対2で競り勝ち、準決勝へと駒を進めた。

愛宕 0-0 (0-0) <PK5-4> 東川  
愛宕 GK土田 DF窪田, 半田, 滝ヶ平 (三宅), 上堀 MF遠藤, 池田, 森川, 古本 (浅野), 高橋 FW中田  
東川 GK阿部 DF上家, 遠藤, 中野, 中谷 MF黒川, 添田, 寺西, 山本, FW江添 (山田), 栗林

上代1回戦、雲一つない晴天の元、愛宕中のキックオフでゲームがスタートした。愛宕は⑨番中田・⑩番池田を基点に相手DF裏を狙う。東川は⑩番添田がパスを散らし、⑩番栗林を走らせて攻撃を組み立てる。立ち上がりから両者互角の戦いを見せる。11分、東川はCKを得るが、愛宕の堅守に得点チャンスを阻まれる。直後の13分、愛宕はペナルティエリア左でFKを得てゴール前の中田に合わせ、愛宕中⑨番中田がシュートを放つが、ゴール上に外れる。22分愛宕⑩番古本は、左サイドからドリブルし、シュートを放つが、

キーパーががっちり押さえ、ゴールを割ることはできない。0-0で前半終了。後半、東川のキックオフでスタート。39分、愛宕は⑨番中田がポストになり、⑩番高橋がパスを受け、シュートを放つが、東川はキーパー阿部がファインセーブ。愛宕はやや押し気味に試合を進めるが、東川の組織的な守りに阻まれ、ゴールを割るまでは行かない。0-0のまま試合は残り5分となる。どちらも合意せずこのままタイムアップ。延長開始、愛宕のキックオフ。後半の勢いそのままに愛宕が攻勢。東川は⑩番栗林にボールを集め、カウンターを狙う。お互いに決め手を欠き、スコアレスで、PK戦に突入する。PK戦、先に蹴るのは東川。1人目はともに決め、東川は2人目がはずす。愛宕は5人全員が決めて勝利し、愛宕が辛くも2回戦へ駒を進めた。

啓北 5-2 (1-1) 上富良野  
得点者 工藤 (7分), 藤原 (38分, 59分), 栗本 (55分), 平野友 (58分) (啓)  
江嶋 (5分), 遠藤 (31分) (上)

退場 菊地 (警告2枚) 警告 江嶋 (上)  
上富良野 GK岸田 DF増子, 湯場, 藤澤 MF遠藤, 江嶋, 山口 (内田), 岡澤, 松田, FW菊地, 長島

啓北 GK平野充 DF栗本, 平野友, 菊地, 北山 (遠藤) MF上野, 工藤, 藤原洗, 中里 (小野) FW細川, 小林

開始早々から互いに前線から厳しいプレッシングを与え、なかなかパスが繋がらない。互いにセカンドボールどちらが拾えるかが、ペースをつかめるかの分岐点になりそうな序盤。5分上富良野は中盤のルーズボールを菊地が競り、松田が拾って右のフリーの江嶋にパス。江嶋は落ち着いてゴール左隅に蹴り込んで先制した。7分啓北は中盤でのルーズボールを拾った上野が前線にスルーパス。飛び出した工藤がGKをかわして、無人のゴールに流し込んで同点とした。上富良野は中盤で遠藤が豊富な運動量で走り回りながら、左サイドの長島が切れるよいドリブルから相手守備陣の綻びを探る。啓北は前線の小林や中盤から飛び出す藤原らが体を生かしてターゲットになり、迫力ある攻撃を見せる。22分には右CKを皮切りに平野友がペナルティエリア外からミドルシュートを放つがわずかに左に外れる。暑さのため、上富良野の選手の足は止まり始め、前線と守備ラインの間隔が大きく間延びし、ボールを拾えない展開が続く。前線の選手は啓北のオフサイドトラップに何度も引っかかって、シュートまで結びつかない。前半は1対1の同点で終了。

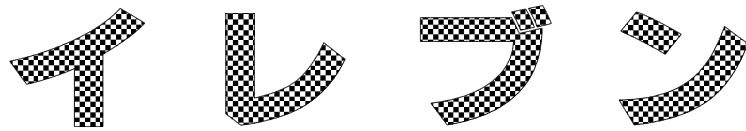
後半開始1分右サイドから菊地がアーリークロス、松田がからんで最後は遠藤がゴールに流し込んで再びリードを奪う。中盤での啓北のプレスが緩んだ時間帯、遠藤、江嶋らにボールが集まり、丁寧に崩し出す。37分には遠藤が左から駆け上がった松田にパス。松田がスピードに乗ってゴールに迫ったが啓北守備陣が踏ん張る。その直後の38分啓北は工藤のスルーパスに走り込んだ藤原が抜け出して落ちて流し込んで再び同点に追いついた。この中連一番の暑さのなかのゲームは次第に守備陣のギャップも広がり始め、細かなパスがつながり始める。49分上富良野に退場者が出ると、啓北が押し気味に試合を進める。52分には工藤のパスをうけた小林が胸でワントラップしシュートを放つが惜しくも左のゴールポストをたたく。55分啓北はCKの跳ね返ったボールがキッカーの小林に戻り、抜け出ようとしたところをファウルをうけPKを得る。このPKを栗本が落ちて決めて逆転に成功する。勢いに乗った啓北は57分右サイドでつくり、中央25mの距離から平野友が豪快にゴール上にミドルシュートをたたき込んで勝敗を決した。59分には藤原がドリブルから左足で流し込んでだめ押しの5点目を奪い、準決勝へと進んだ。

美深 1-0 (1-0) 士別

得点者 丸山光 (13分) (美)  
美深 GK橋田 DF坂井, 杉本, 芳賀, 遠藤 MF中山, 丸山光, 丸山優 (高橋), 樋口, 森広 FW島田  
士別 GK泉田隼 DF深野, 柴崎真, 永峯, 泉田元 MF柳瀬, 柴崎流, 弓場, 藤原 FW谷, 中田 (河井)

上代1回戦、雲一つない晴天の元、美深中のキックオフでゲームがスタートした。開始から士別が⑩番藤原が基点となり両サイドへの展開から押し気味に試合を進める。美深も⑧番中山を中心に攻めるが、士別のバックラインを崩すには至らない。美深は10分、左サイドの展開から中央に折り返したボールを⑩番丸山がシュートするも得点ならず。直後の11分、士別⑩番中田がこぼれで間をシュートするが、ゴール右に外れる。13分、美深は⑦番島田がドリブルで右サイドを上がり、中央⑩番丸山がパスを受け、冷静にゴールを決め、美深が先制する。21分士別の決定的なゴールチャンスを美深④番丸山がクリアし、ゴールを許さない。士別は24分、⑦番柴崎 (真) のスルーパスに④番柴崎 (優) が左サイドで反応し、シュートまで持って行くが、キーパーのファインセーブに合う。立て続けに士別にチャンスが訪れるが、ゴールラインを割ることができない。前半終了間際の士別のFKはゴール目前でクリアされる。直後に美深も追加点のチャンスを迎えるが、決めきれず、1-0で美深がリードを保ち、前半を終える。

後半、士別中のキックオフで始まる。しばらく、士別優勢の時間が続く。気温が上がり、少しずつ両チームにも疲れが見え始め、決め手を欠く。53分士別のふわっとしたロングシュートはゴール上に外れる。再三、チャンスを迎える士別だが、1点が取れない。後半のロスタイムは2分。どちらも点を取れず終了。美深が1点を守りきり、勝利を収めた。



平成27年8月2日発行

## 愛宕と忠和が初めての全道出場をかけての決勝へ！ 平成27年度上川代表決定戦

平成27年度上川代表決定戦は、7月11日に東光スポーツ公園で準決勝が行われ、忠和と愛宕が決勝へと進みました。

準決勝 7月11日(土) 東光スポーツ公園

忠和 5-4 (1-2, 2-1, 延長 2-1) 啓北

得点者 今野 (30分+1分), 澤出 (41分), 前田 (56分), 大浪 (64分), 南向 (69分) (忠) 藤原 (5分), 細川 (25分), 工藤 (60分+1分, 69分) (啓)

警告 藤原亮 (啓)

忠和 GK宇野 DF今野, 石坂, 中西堅 (山崎), 大西泰 MF中井, 南向, 中西輝 (大西勇), 大浪 FW竹馬 (棚橋), 澤出 (前田)

啓北 GK平野充 DF栗本, 平野友, 菊地, 遠藤 MF上野 (尾崎), 工藤, 藤原亮, 中里 (金子) FW細川 (菅原), 小林

序盤啓北は最終ラインからの長いボールを前線の細川に入れながら、2列目の工藤、藤原がセカンドボールを拾い、ゴールに近い位置で工藤がスルーパスを狙う。藤原も中盤でしっかりボールを収めて、全体的なラインの押し上げの時間を作る。忠和は南向、中井で中盤を作り、トップの位置の大浪が下がってボールを受け、そこからのスルーパスで竹馬のフィジカルを生かして攻撃を仕掛ける。また、南向がDFとGKのギャップを狙いながら、アーリークロスを入れ啓北守備陣の混乱を生み出そうとする。4分啓北は栗本からのロングフィードがGKとDFの間に落ちたところを細川がボールを奪い、藤原にショートパス。藤原が無人のゴールに流し込んで、先制点を奪う。対する忠和は7分、大浪からのパスをうけた竹馬がGKもはずしてシュートを放つがわずかに左にそれる。忠和は南向と大浪がいずれ距離でパス交換ができた時には、中盤でためが生まれスルーパスを狙えるが、全体的に運動量が少なく押し上げが足りない。そのため攻撃のアクセントをつけていたの中西堅、大西泰のオーバーラップが生まれず攻撃が単発になってしまう。25分啓北は中盤で藤原がボールを奪い右前の細川にパス。フェイントを入れながら細川はゴール右上に見事なシュートを決め追加点を奪う。29分啓北は藤原が抜け出して細川がシュート、ゴールポストに当たって跳ね返るところを平野友が無人のゴールにシュートを放つが中盤から戻った中井がゴールライン上でクリアし、決定的なピンチをしのいだ。しかし、追加タイム1分忠和は中西堅のオーバーラップを起点に、南向のスルーパスに抜け出した大浪がGKもかわしてシュートを放つが啓北DF栗本がシュートブロックし防ぐ。しかし、その南向のCKに今野が頭で合わせて1点を返す。両チームとも守備陣が最後まで粘り強くプレーした白熱した前半は、啓北のリードで折り返した。



後半忠和はサイドバックを積極的に押し上げ、分厚い攻撃を仕掛ける。南向、大浪からのパスをうけるFWも味方の上がりを持つ時間もつくり、波状攻撃見せる。大浪、南向のスルーパスに啓北守備陣も崩される場面が多くなり、苦しい展開となる。41分忠和は南向から前線へのロングボールに反応した大浪がボールを奪い取り、GKと1対1になるところを、フリーの澤出にパス。澤出はゴールに流し込みついに同点に迫っていく。俄然動きがよくなった忠和は大浪が25mのミドルシュートで狙うが、GK平野充がフィスティング、ボールはバーにあたって跳ね返る。48分忠和は大西勇の折り返しに大浪がシュート、ジャストミートしなかったボールはちょうどよいパスとなり走り込んだ澤出がフリーでシュートを放つがGK平野充の正面をつく。完全に中盤を制せられ苦しい展開の啓北だが、栗本を中心に人数をかけ、懸命のディフェンス。52分啓北は藤原の長いドリブルからチャンスをつかみ、工藤がいい位置でシュートを放つが忠和は中井がブロックし防ぐ。56分忠和は大西勇が左のスペースにスルーパス。抜け出した大浪がゴール前にセンタリングを送ると、フリーの前田が流し込み逆転に成功した。59分啓北は前線へのロングフィードから工藤が栗本にパスを送りシュート。決定的な場面だったが、判断よく飛び出したGK宇野がストップする。しかし最後まであきらめない啓北は追加タイム1分、ゴール前へのロングボールから混戦を生み、工藤が起死回生の同点ゴールを決めて土壇場で同点に迫った。

延長に入りピッチをワイドに攻撃を仕掛ける忠和に対して啓北守備陣は疲労困憊。64分

南向の右CKがファーサイドに抜けると、啓北守備陣はまったくマークがつかずフリーの状態。飛び込みながらゴールに頭で流し込んで貴重な勝ち越し点を奪った。その後も追加点を狙って大浪らが積極的に攻撃する忠和は、69分南向が30mのFKを直接決め5対3とする。しかしそのキックオフのボールから前線に走り込んだ工藤が執念のゴールを決めるが反撃もここまで。激しい点の取り合いの末、忠和が24年ぶり2度目の上川代表決定戦の決勝へと進んだ。

愛宕 4-0 (1-0) 美深

得点者 森川 (26分, 60分+0分), 池田 (40分), 遠藤 (53分) (愛)

警告 杉本 (美)

愛宕 GK土田 (高木) DF窪田 (斉藤), 三浦, 三宅, 小建 MF石崎 (上堀), 池田 (遠藤), 森川, 浅野 (滝ヶ平), 高橋 (菅原) FW古本 (平野)

美深 GK橋田 DF坂井, 杉本, 芳賀, 遠藤, 森広 MF中山 (高橋), 丸山光, 丸山優, 樋口, 森広 FW島田

上代準決勝、初日に続いて好天に恵まれたなか、愛宕中のキックオフでゲームがスタートした。美深は坂井を基点に、FW島田をDFラインの裏に走らせてシンプルに攻撃を組み立てる。愛宕はFW古本、左サイド高橋のすどい飛び出しからゴールに迫ろうとする。2分、愛宕はDF小達のロングフィードからFW古本が抜けだしループシュートを狙うが枠を大きく外れる。4分、美深はFKから島田がDFラインの裏に出るがボールが足につかず、シュートを打てない。5分、美深はボールを丁寧につなぎ、丸山光がペナルティエリア外からシュートを狙うが愛宕GK土田が落ち着いてセーブする。7分、美深はセンターライン付近からのFKを坂井が頭でつなぎ、島田のシュートがネットをゆらす、惜しくもオフサイドになる。10分、中盤のパスをカットした愛宕高橋のドリブルから古本とのワンツーで決定的なチャンスをつかむが、美深GK橋田がタイミングよく飛び出し、シュートは枠を外れる。続いて、美深のGKを跳ね返したボールに愛宕池田がDFラインの裏に飛び出し、GKと1対1のチャンスをつかむが、またも美深GK橋田が好セーブを見せる。14分、愛宕は左CKを森川がヘディングシュート。美深GK橋田がはじいたボールがゴールバーに当たるも、リバウンドを橋田がかるうじてつかみ、ゴールならず。19分、愛宕は森川のドリブルからゴール前に飛び出した高橋にボールを入れるが、惜しくもオフサイド。20分、愛宕は高橋のスルーパスに古本が飛び出し、シュートチャンスを迎えるが、シュートはわずかに左に外れる。26分、セカンドボールを拾ったDF小達がドリブルで中央突破して、ペナルティエリア内に進入する。DFラインの裏のこぼれたボールに森川がよく反応して飛び出し、体を投げ出してのスライディングシュートがボールネットを揺らす。愛宕が待望の先制点を奪った。1-0で愛宕がリードして前半を終える。

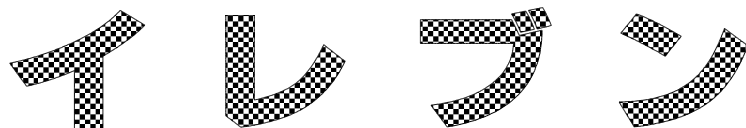


開始早々、愛宕は、窪田が最終ラインからロングボールを入れ、こぼれ球を拾った⑦石崎のつなぎから池田にくさびを当てる組み立てでゴールに迫る。33分、愛宕は小達のドリブルから右サイドを突破し、ペナルティエリア内に進入した古本がマイナス方向に折り返す。フリーで走り込んだ菅原のグラウンダーのシュートを、美深GK橋田が左手1本で伏せぐファインセーブ！ゴールを死守する。美深は36分、セカンドボールを拾った坂井のロングフィードから⑦島田が飛び出す、愛宕GK土田がエリア外に飛び出しクリアする。美深は39分、自陣左サイドをドリブルで持ち上がった坂井からセンターバックの間のスペースに飛び込んだ⑦島田がいいトラップでボールを納めるが、惜しくもオフサイドになる。40分、古本の中央からのスルーパスに池田が抜けだし、右足で落ち着いてシュート。ゴールネットを揺らし、愛宕がリードを広げる。得点したタイミングで、愛宕は池田に代えて遠藤を投入する。45分、愛宕は古本に代えて、平野を投入する。続いて、46分、愛宕は⑦石崎と浅野に代えて、滝ヶ平、上堀を投入。決勝に備えて選手を積極的に入れ替える。49分、美深はFKのこぼれ球を拾った樋口が巧みなドリブルからシュートを打とうとするが、愛宕DF窪田が体を張ったDFで打たせない。50分美深は中山に代えて高橋を投入する。51分、愛宕のCK。小達の蹴ったボールに平野の打点の高いヘディングで合わせる。威力のあるシュートは惜しくもゴール右に外れる。53分、愛宕はバイタルエリアでボールをつなぎ、こぼれ球を遠藤がダイレクトにミドルシュート。カーブのかかったボールが美深GK橋田の手をはじき、ゴールに突き刺さる。愛宕がリードを3点に広げた。

55分、愛宕は土田と窪田に代わり、高木と斉藤を投入する。57分、小達がセンターライン付近からゴール前までドリブルで持ち込み、右サイドから強烈なシュートを打つが美深GK橋田が好セーブ。58分、美深は丸山光から左サイドのDFラインの裏にフィード。高橋が走り込むが、ボールをコントロールできず、シュートに持ち込めない。60分、バイタルエリア付近で相手ボールを奪った森川のミドルシュートがGKのジャンプした手を超えてネットに突き刺さり、愛宕は4-0のリードに。

先制、中押し、終盤の追加点とタイミングよく得点し、終始試合をリードした愛宕が27年ぶり2度目の上代の決勝に駒を進めた。





平成27年8月2日発行

## 稚内南が5連勝！枝幸も3位永山を破る。

### 第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、7月18日19日に後半戦がスタートしました。稚内南がホームで啓北に4対1で快勝し、5連勝を飾りました。また、宗谷地区中連を制した枝幸が3位の永山に6対2で快勝しました。

第8節 7月18日(土) 名寄健康の森

枝幸 6-2 (3-1) 永山

得点者 0・G (13分), 横内駿 (26分), 池田 (29分, 38分),  
樋口 (61分, 67分) (枝) 島森 (21分), 川勝 (44分) (永)

警告 谷島 (永)

枝幸 GK 戸田 DF 渡辺, 山本, 白取 MF 能澤輝, 高橋門, 高橋澤, 袖岡, 樋口  
FW 池田, 横内峻

永山 GK 渡部 (佐藤) DF 工藤, 小野田, 谷島, 松井 MF 吉田, 川勝, 佐竹, 布施  
FW 関口, 島森

序盤永山は川勝、布施を中心に中盤を支配、右サイド工藤、左サイド松井のオーバーラップから再三チャンスを作る。しかし、13分中盤からのロングキックがGKとDFの間に落ちるところを連係ミスで0・Gを献上する。21分永山は布施の二度の決定的なシュートを戸田が防ぐものの、最後は島森が押し込んで同点に追いつく。その後も両サイドから永山が数多くのチャンスを作るが、ものにはできない。一方枝幸は、カウンターから樋口、横内峻、池田が永山守備陣の裏をつく動きで何度も抜け出す。26分には樋口が縦に抜け出しクロスボール。GKがはじいたところを横内峻が勝ち越しゴールを決める。29分にはカウンターから抜け出した横内峻がシュート。こぼれ球を池田が流し込んで3点目を奪う。後半にも永山が前がかりになった裏をつき、次々とカウンターがはまる。38分には横内峻の折り返しに再び池田がゴール。永山も44分布施のパスから飛び出した川勝が1点を返すが、61分横内峻のFKのこぼれ球を樋口がヘッドで決めて5点目。最後は67分池田がドリブルから6点目をゴール。見事なカウンター攻撃で枝幸が3位の永山を破った。



稚内若葉台

稚内南 4-1 (0-1) 啓北

得点者 坂本 (36分, 59分), 日詰 (50分, 65分) (稚) 上野 (26分) (啓)

稚内南 GK 佐藤成 DF 大江 (泉), 籠川, 高木, 鈴木 MF 佐藤侑, 蝦名, 坂本,  
稲田椋 (稲田翔) FW 日詰, 小野寺 (川村)

啓北 GK 平野充 DF 栗本, 平野友, 遠藤, 菊地 MF 上野, 工藤, 藤原洸, 中里  
FW 細川 (菅原), 小林 (金子)

立ち上がりは稚内南ペース。日詰と小野寺が高い位置で基点となり、パワーとスピードを生かしてゴールに迫る。啓北は平野充を中心に粘り強く対応し、藤原を中心に攻撃をし

かけ、小林らが好シュートを放つ。26分啓北は菊地からの縦パスを受けた上野が先制点を決める。1点を追う稚内南は、坂本、小野寺、鈴木らが好シュートを放ち、啓北ゴールに迫る。そして36分、鈴木が個人技で左サイドを突破し、坂本が合わせて同点に追いつく。50分には日詰が相手のミスをついて逆転ゴールをあげる。勢いにのった稚内南は、59分蝦名が左サイドを崩しセンターリング、坂本がダイビングヘッドで合わせて3対1とする。65分にはカウンターから日詰がドリブルシュートを決め、ダメ押しの4点目を奪った。啓北も工藤がシュートを放つなど反撃するが及ばず。稚内南が首位を守った。

7月19日(土) 東川東部地区公園

北門 3-2 (2-1) コンサ旭川2nd

得点者 三浦 (7分, 12分), 水正 (65分) (北) 谷 (29分), 松澤 (50分) (コ)

北門 GK 松尾 DF 古川, 中西, 星, 高森 MF 水正, 樋谷 (竜場), 川口 (原涼),  
山本 FW 伊藤 (丸山), 三浦

コンサ GK 長田 DF 粥川, 佐々木 (旭), 淡路, 藤原 MF 松澤, 江良 (梶), 幸坂,  
川本 FW 成田 (中村), 谷

序盤リズムをつかんだ北門は、7分伊藤のスルーパスを受けた三浦がドリブルで進み先制ゴールをあげる。さらに12分には伊藤が右サイドを突破、マイナスのボールを折り返すと、再び三浦が決めて2対0とリードする。コンサも29分CKを起点に最後は谷が押し込んで1点差にして前半を折り返す。50分コンサはPKを獲得、松澤がきっちり決めて同点に追いつく。しかし、北門は65分、竜場のハーフウェー付近からのFKを水正がヘディングで決めて決勝点を奪う。前半戦と同様、水正のセットプレーからの決勝ゴールにより、北門が2勝目をあげた。

緑が丘 4-2 (2-1) 愛宕

得点者 三好 (13分), 岡村 (28分), 0・G (47分), 長谷川 (53分) (緑) 中田 (3分),  
高橋 (40分) (愛)

緑が丘 GK 山本 DF 田村, 風上, 小野寺, 名和 MF 岡村, 淵端 (村田, 工藤),  
木村 (久保), 斉藤 FW 三好 (長谷川), 西川 (堀)

愛宕 GK 土田 DF 上堀 (窪田), 半田, 滝ヶ平 (古本), 三宅 (平野)

MF 遠藤 (石崎), 小建, 池田 (三浦), 菅原 (高橋), 森川 FW 中田

愛宕は3分、菅原が左サイドをドリブルで進み中へ折り返すと、中田がヘッドで合わせて先制点を奪う。しかし緑が丘も13分、木村のスルーパスを受けた三好がGKもかわして同点ゴールを決める。28分には、CKから風上がつなぎ、最後は岡村が押し込んで逆転に成功する。愛宕も40分左サイドでボールを受けた高橋がGKの頭上を越すループシュートを決めて同点に追いつく。同点に追いつかれた緑が丘だが、47分愛宕のオウンゴールで勝ち越すと、53分長谷川が決勝点となるループシュートを決めて、2位の座を守った。

## 第6回旭川地区サテライトリーグ

7月19日 花咲球技場

永山南 5-0 (3-0) 明星

石川 (7分), 秋山 (13分), 楠田 (16分, 43分), 武井 (26分) (永)

北星 2-1 (0-1) 東明

久保 (48分), 岩田 (49分) (北) 飯田 (28分) (東)

7月20日 永山中学校

東陽 3-1 (0-0) 永山

遠藤 (28分, 38分), 大友 (44分) (東) 菊地 (29分) (永)

啓北 3-0 (2-0) 神楽

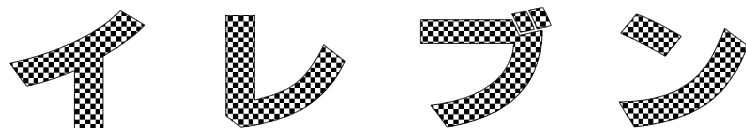
菅原 (12分, 30分), 加藤 (14分) (啓)

明星 1-0 (0-0) 広陵

北野 (36分) (明)

附属 2-2 (1-0) 忠和

服部 (2分), 林 (49分) (附) 佐藤 (34分), 中西 (36分) (忠)



平成27年8月2日発行

## 後半戦がスタート。名寄、東陽が連勝を伸ばす！

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月18日に後半戦がスタートし、名寄SCや東陽などが前半戦から続いている連勝を伸ばしました。

第8節 7月18日(土) 上富良野富原運動公園

D1 B 上富良野8-1(2-1) 広陵

得点者 江嶋(25分, 56分), 松田(27分, 58分), 近藤(33分, 35分),  
長島(36分), 遠藤(45分) (上) 田中(2分) (広)

上富良野GK岸田 DF増子, 藤澤, 湯場 MF遠藤, 松田, 江嶋, 山口(會田), 岡澤  
FW長島, 近藤

広陵GK杉本 DF富野, 大友, 黒川, 栗原 MF小原(坂本), 櫻井, 田中, 柿木  
FW庄末, 木谷

D1 A 附属4-1(2-1) 富良野西

得点者 牧野(12分), 海谷(25分), 服部(33分), 林(53分) (附)  
仁科尊(10分) (富)

附属GK稲尾 DF平井, 青山, 飯田, 長岡 MF古高, 牧野, 海谷,  
服部(田川, 青島) FW林, 佐藤(高野)

富良野西GK鈴木 DF明神, 河内, 前田, 西川 MF日下, 齋藤, 澤田(菊池),  
仁科祐, 上野(荏原) FW仁科尊(佐々木, 亀岡)

中富良野中学校

D2 C 東陽4-0(0-0) 中富良野2nd

得点者 平沢(45分, 53分), 吉田(55分), 大友(60分+0分) (東)  
東陽GK今 DF山西, 三浦, 平松, 金山 MF石崎(大友), 幸田, 遠藤(平沢),  
本庄(尾池), 柳川(吉田) FW松原

中富2ndGK岩浪 DF武島(河地), 羽生(角野), 瀬田, 山田航 MF村上(矢原),  
水上, 安部, 荒井 FW奥山, 荒崎

名寄健康の森

D2 E 名寄SC9-1(5-0) 緑が丘3rd

得点者 武田(4分, 5分, 7分), 赤川(13分), 小川(26分, 57分), 久末(39分),  
佐藤(41分, 43分) (名) 西田(36分) (緑)

警告 浅野(緑)

名寄SCGK水間 DF平間, 石谷, 木村(佐々木), 大原(三浦) MF佐藤陸, 田邊,  
久末 FW武田, 小川, 赤川(岩浅)

緑が丘3rdGK武藤 DF森井, 今野, 桜田, 沼倉(本郷) MF堀(北嶋),  
曾山(安部), 西田, 浅野(藤田) FW小松(大西), 湊谷(萬藤)

D2 E 士別8-1(6-0) 六合

得点者 弓場(0分, 11分), 柴崎流(5分), 柴崎真(21分), 谷(22分, 24分),  
藤原(31分), 中田(39分) (士) 富樫(59分) (士)

士別GK泉田隼 DF柴崎真(三留), 深野(武田侑), 永峯(中田),  
泉田元(平井) MF藤原, 弓場, 柳瀬, 柴崎流 FW谷(島尻), 池田

六合GK森脇 DF深沢, 滝口, 稲毛(高田), 坂田 MF小鳥, 富樫, 渡辺, 安栗  
FW白旗, 加賀谷

D1 A 緑が丘サテライト1-0(0-0) 美深

得点者 清水(59分) (緑)

美深GK橋田 DF坂井, 杉本, 芳賀, 遠藤, 森広 MF丸山光,  
河合(丸山優, 元岡), 樋口 FW高橋, 島田

緑が丘STLGK福士 DF山田, 遠藤, 山本, 勝山 MF竹内, 水野, 宮下, 石黒  
FW藤原, 嶋中

花咲球技場

D2 C 中央2-1(0-1) 愛宕2nd

得点者 渡部(39分), 清井(50分) (中) 佐藤(7分) (愛)

中央GK風間 DF里, 岡田, 原田, 和田 MF石和, 吉村, 金山(清井)

FW渡部, 宮越

愛宕2ndGK高木悠 DF石若, 有持優, 谷口, 高木虎 MF鎌田, 柴田, 藤井, 浅野

FW佐藤, 竹内(坂田)

D2 D 春光台2-1(0-0) TRAUM

得点者 土井(33分), 水本(42分) (春) 高島(50分) (T)

TRAUM GK篠永 DF尾形, (穴田), 亀山, 寺島, 中野(辻), 美馬 MF大島, 高島,

根岸(谷口) FW押方, 神田

春光台GK岩渕 DF松浦, 金内, 梅村, 斎藤(渋谷) MF長谷川(入田),

土井(山崎姫), 岩本, 小野寺, 高野 FW水元

D2 D J-ELM永山1-1(1-0) 北門2nd

得点者 斉藤(20分) (J) 堀本(37分) (北)

警告 村岡, 工藤(J)

J-ELM GK工藤 DF古田嶋, 福田, 荒井, 山川(宮崎) MF石坂, 佐々木, 江藤,

菅原(浅田) FW斉藤, 村岡

北門2nd GK加藤 DF吉田, 本間(岡), 瀧田, 原悠 MF高橋, 大島, 荒瀬, 堀本

FW濱口(白川), 原涼

D2 D 鷹栖3-3(1-1) 中富良野

得点者 楠本(3分), 濱坂(32分), 長谷部(54分) (鷹) 吉田(23分), 植田(46分),  
八景(52分) (中)

中富良野GK小林 D掛田, 山中, 森田, 奈良岡 MF吉田, 小松田, 植田 FW金谷,

原田, 八景

鷹栖GK鈴木 DF西田, 相内, 藤川, 長谷部 MF齊藤, 本城, 松尾(加賀), 武田

FW濱坂, 楠本

7月18日は、中連とクラブ選手権のために中断していた地区カブスが再開、第8節が行われました。名寄健康の森の第1試合では名寄SCと緑が丘3rdが対戦しました。首位を走る名寄SCは序盤から緑が丘3rdを圧倒します。4分には田邊の浮き球の縦パスを武田が抜け出して先制すると、5分には佐藤陸のシュート気味のパスを再び武田が詰めて2点目。7分には久末のスルーパスから武田がハットトリックを完成する3点目を決めます。その後も着々と加点した名寄SCは大量9点を奪い、9対1で快勝しました。士別は開始10秒で弓場が先制点を奪います。5分には柴崎流が柳瀬のセンターリングから決めて2点目を奪うと、11分には弓場が3点目を奪います。その後も得点を重ねた士別が8対1で六合に大勝しました。緑が丘サテライトを美深は両チーム無得点のまま進んだ59分、宮下のクロスに飛び込んだ清水がヘッドで合わせて決勝点を奪い、1対0で勝利しました。

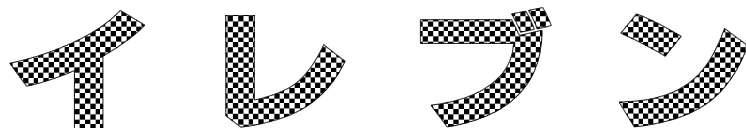
中富良野会場の中富良野2ndと東陽は、ボール支配率で上回る東陽が45分平沢が先制点をあげると、53分にも平沢が追加点をあげます。その後も吉田、大友と加点した東陽が4対0で勝利し、独走に拍車をかけました。

上富良野富原運動公園での上富良野と広陵は、2分広陵が柿木のアシストから田中が先制点を決めます。しかし、上富良野は25分江嶋がCKからヘッドで合わせて同点にすると、27分には松田が逆転弾を決めます。後半に入ると、33分松田のパスから近藤が得点すると、35分には山口のクロスを再び近藤がゴール。その後も4点を奪った上富良野が8対1で快勝し、首位を守りました。富良野西仁科尊に10分先制点を奪われた附属ですが、12分牧野が同点シュートを決めると、25分には牧野のパスから海谷が逆転シュートを決めます。33分には服部、53分には林と加点した附属が4対1で勝ち、首位の忠和に勝ち点で並びました。

花咲球技場の第1試合は中央と愛宕2ndが対戦しました。愛宕2ndは7分佐藤がFKを直接決めて先制します。しかし中央は、39分渡部がドリブルから同点ゴールを決めます。50分には渡部のシュートのこぼれ球を清井が押し込んで逆転勝ちに成功しました。春光台は33分土井が右サイドを突破してそのまま先制点を奪います。42分には土井のパスを受けた水本

が追加点を奪います。TRAUMも50分高島がFKを直接決めましたが、及ばず春光台が2対1で勝ちました。第3試合は北門2ndとJ-ELM永山が対戦しました。20分J-ELMは中央からのスルーパスに反応した斉藤が先制点を奪いました。北門2ndも37分、堀本が決めてドローに追いつきました。第4試合は点の取り合いとなります。3分鷹栖楠本が先制点を奪いますが、中富良野は23分吉田は同点とします。鷹栖は32分楠本のポストの跳ね返りを濱坂が勝ち越し点を決めると、中富良野は46分植田が八景とのワンツーから同点ゴールを決めます。さらに52分には八景が逆転シュートを決めますが、粘る鷹栖は54分長谷部がロングシュートを決めドローに持ち込みました。





平成27年8月2日発行

## D2名寄SCがさらに連勝を伸ばす！D1忠和も。

### 平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月19日に第8節の第2日が行われました。D1では前半戦を全勝で飾った忠和が、この日も東光に大勝し、連勝を8に伸ばしました。また、名寄SCも東川を破り、9連勝としました。

7月19日（日）花咲球技場

D1 B 永山南4-0（2-0）明星

得点者 伊藤（23分）、高橋翼（29分）、鷺見（35分、55分）（永）  
永山南 GK 中田 DF 鷺見、高橋直、大平 MF 定岡、伊藤、高橋翼、須藤 FW 鷺見、高谷（野原）、林（石川、谷）

明星 GK 東海林 DF 酒井（星野）、村上、鈴木 MF 小野寺（谷）、狩野、那須（佐々木）、竹中、気田 FW 北野

D1 B 北星2-1（1-0）東明

得点者 金平（16分）、高島（42分）（北）吉岡（34分）（東）  
北星 GK 軽部 DF 金尾、金平、前川、小西、藤谷 MF 神山（八幡）、大瀧（三浦）、高島 FW 向井、佐々木（杉田）

東明 GK 木村 DF 谷内、田中、浅利、松本（栢木） MF 山本、小林、野村、藤田、瀬戸 FW 吉岡

東川東部地区公園

D2 E 名寄SC3-1（2-1）東川

得点者 佐藤（5分、27分）、武田（60分+1分）（名）江添（23分）（東）  
東川 GK 阿部 DF 上家、遠藤、中野、山本 MF 黒川、添田、長田、西潟 FW 江添、栗林

名寄SC GK 水間 DF 石谷、木村、佐々木（平間）、大原（三浦） MF 佐藤、田邊、久末 FW 武田、小川、赤川

D1 A 当麻FC7-1（0-0）東神楽

得点者 水口陸（38分）、富士（40分）、高橋汐（44分、47分）、井上（51分、60分+0分）、大門（53分）（当）濱野（56分）（東）  
当麻FC GK 太田 DF 川口（薄）、藤原、水口陸、水口堅、高橋樹、白鳥（富士） MF 高橋汐、井上、奥田 FW 大門

東神楽 GK 大澤 DF 中西、濱野、江良、藤原、成田（森川）、鈴木（江良）、脇神 MF 掛橋（齋藤）、高田、村上（富田）、梶（大関） FW 伊藤（濱野）、須見（田中）

D1 A 忠和8-2（4-1）東光

得点者 大西泰（7分）、大浪（8分、31分、49分、55分）、南向（30分）、澤出（49分）、大西勇（59分）（忠）工藤（9分）、地引崇（52分）（東）

忠和 GK 前田 DF 今野、石坂、中西堅（山崎）、大西泰（沢田） MF 中井、南向、中西輝（大西勇）、大浪、FW 竹馬、澤出（棚橋）

東光 GK 金野（寺田） DF 鳥越、地引崇、松田、中右 MF 佐藤、駒井、町田、工藤、楠美（奈良、地引脩） FW 齋藤（桜田、四宮）

富良野東中学校

D1 B 富良野東5-0（1-0）神楽

得点者 小沼（9分）、西村（39分、50分）、馬場（48分）、山崎（51分）（富）  
富良野東 GK 藤原 DF 松本、渡部、野村、渡辺（寺口） MF 馬場、山崎、高田（大石）、小沼 FW 藤井（高道）、西村（福永）

神楽 GK 森（柏木） DF 佐藤旬、花海、岡崎、佐藤尚 MF 田崎、松浦、西川、大曾根（高橋）、伊藤（木下） FW 川田

留萌浜中運動公園

D2 C 増毛6-4（1-1）留萌

得点者 原田（27分、59分）、杉山幸（36分、37分）、佐藤陸（45分、50分）（増）  
武藤（24分、59分）、原田（34分）、中野（50分）（留）

増毛 GK 多田（赤塚） DF 太田、高橋、杉山恵、藤丸 MF 原田、石田、青山（桂）、佐藤陸 FW 杉山幸、齋藤（木戸）

留萌 GK 畠山 DF 大西、工藤、菅原、田谷 MF 中野（佐賀）、角谷、原田（成田）、武藤 FW 鈴木、伊藤

D2 C 港南5-0（3-0）光陽

得点者 笹森亜（12分、40分）、木村（19分）、南部（40分）、宮沢（53分）（港）  
光陽 GK 丹羽 DF 下村、松本、安原、北村 MF 羽賀（佐藤）、鈴木、田窪、福谷、阪上 FW 秋山（後藤）

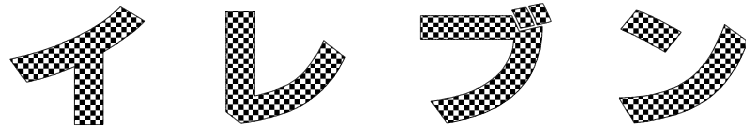
港南 GK 小林 DF 落田、祐川、木村 MF 松岡（塚本）、南部、横山（宮沢）、笹森亜 FW 笹森真、竹谷（石塚）

第8節第2日は、7月19日（日）を中心に行われました。東川東部地区公園での第1試合は、D2の首位決戦東川と名寄SCが対戦しました。5分名寄SCは小川のCKを佐藤がヘッドで合わせて先制します。東川は23分に江添が同点シュートを決めますが、名寄SCは27分武田のラストパスから佐藤が決めて勝ち越すと、追加タイムには小川のアシストから武田がダメ押しの3点目をあげ、独走態勢に拍車をかけました。第2試合は前半こそ無得点でしたが、後半当麻FC攻撃陣が大爆発。38分水口陸の先制点を皮切りに、40分には富士が追加点。その後も高橋汐、井上の2得点などで東神楽に大勝しました。忠和は7分大西泰の得点で先制すると、その後大浪が4得点をあげる活躍をみせ、8対2で東光を下し、独走で首位を走っています。

富良野東はホームに神楽を迎えました。9分富良野東は馬場のパスから小沼が先制点をあげます。その後神楽はGK森を中心に粘り強く守備をしていましたが、富良野東は39分野村のパスを受けた山崎がシュート、こぼれ球を西村がつめて追加点を奪います。その後も3点を奪った富良野東が快勝し、3勝目をあげました。

留萌浜中運動公園での第1試合は点の取り合いとなりました。24分留萌武藤が先制点を奪いますが、増毛は27分原田が同点シュートを決めます。後半に入り留萌は、34分原田が左からのクロスをきっちり決めてリードを奪いますが、増毛は36分杉山幸が同点シュート。さらに37分にも杉山幸が連続得点します。45分、50分には佐藤が得点し突き放した増毛が6対4で勝ち、2位に浮上しました。前半戦で敗れている港南は光陽を圧倒します。12分に笹森亜が先制点をあげると、19分には木村が追加点。26分には南部が3点目をあげ、その後も2点を追加した港南5対0で大勝し、2勝目をあげました。

1位の上富良野を迫走する永山南は明星と花咲球技場で対戦します。23分に野原とのワンツーから伊藤が先制点をあげると、29分には高橋翼が追加点。35分、55分には鷺見が加点し、ピタリと上富良野の背後についています。北星は16分金平がCKのこぼれ球をつめて先制します。34分東明は野村のセンタリングに吉岡が合わせて同点にしますが、北星は42分高島が決勝点を奪い2対1で勝ち、シーズンダブル。4位に浮上しました。



平成27年8月2日発行

# 上富良野が首位をキープ。名寄も10連勝！

## 平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月25日に第9節を行いました。上富良野が神楽を破り、首位を守ったほか、名寄SCが10連勝を飾りました。

7月25日（土）花咲球技場

D2 C 愛宕2nd 7-0 (5-0) 中富良野2nd

得点者 藤井 (10分), 佐藤 (13分, 28分, 29分), 鎌田 (18分, 45分), 高木 (58分) (愛)

愛宕2nd GK 高木 DF 平野, 斉藤, 石若, 谷口 MF 浅野, 有持優, 藤井, 菅原 FW 佐藤, 鎌田 交代/FP 柴田, 野坂, 瀧, 高木

中富2nd GK 岩浪 DF 武島, 羽生, 瀬田, 山田航 MF 水上, 安部, 荒井, 河地 FW 奥山, 荒崎

D1 A 東 光 2-0 (1-0) 富良野西

得点者 松田 (21分), 町田 (42分) (東)

東 光 GK 寺田 (山田) DF 鳥越, 地引崇 (地引脩), 松田, 中右 MF 佐藤, 駒井, 奈良 (楠美, 水野), 町田, 工藤 FW 加藤

富良野西 GK 鈴木 DF 明神, 前田, 西川, 菊池 MF 河内, 齋藤, 仁科祐, 今野 (仁科尊), 上野 (澤田) FW 日下

D2 E 神居東 4-1 (2-1) 土 別

得点者 佐々木 (3分, 34分, 40分), 安井 (18分) (神) 柴崎真 (14分) (神) 警告 大平 (神)

神居東 GK 鷺尾 DF 畑中, 松田, 斉藤 MF 小山内, 堀, 小山, 大平 FW 澤田 (大西), 佐々木

土 別 GK 泉田隼 DF 柴崎真, 深野, 永峯, 泉田元 MF 藤原, 弓場, 柳瀬, 柴崎流 FW 中田, 谷

上富良野富原運動公園

D1 B 上富良野 9-0 (3-0) 神 楽

得点者 遠藤 (13分, 53分, 58分), 長島 (17分, 44分, 54分), 松田 (24分, 41分, 45分) (上)

上富良野 GK 岸田 DF 増子, 藤澤 (秋田谷), 湯場 (内田) MF 遠藤, 松田, 江嶋 (菊地海), 山口 (畑内), 岡澤 (岸田) FW 近藤 (菊地彪)

神 楽 GK 森 DF 佐藤旬, 岡崎 (柏木), 佐藤尚, 高橋 MF 田崎, 松浦, 岡本, 大曾根 (石橋), 伊藤 FW 花海

D2 D 美 瑛 3-1 (3-1) 中富良野

得点者 板山 (13分), 畑山 (16分), 山田 (20分) (美) 金谷 (26分), 植田 (50分) (中)

中富良野 GK 小林 DF 藤原, 山中, 森田, 奈良岡 MF 吉田, 小松田, 植田 FW 金谷, 原田, 八景

美 瑛 GK 寺崎 DF 佐藤, 小田 MF 野原, 大谷, 渡邊, 山田, 千脇尚, 千脇圭 FW 畑山, 板山

永山中学校

D2 E F-SOL 永山 6-0 (4-0) 六 合

得点者 石原 (17分), 藤田大 (20分, 28分), 藤森 (26分), 山本 (34分), 竹中 (43分) (F)

F-SOL GK 吉田 DF 藪内 (小原), 工藤, 秋山 (富宅), 遠藤 MF 藤森,

藤田翔 (齋藤), 石原 (末永), 山本 FW 藤田大 (竹中)

六 合 GK 森脇 DF 深沢, 滝口, 本田, 山崎 MF 伊藤 (安栗), 小嶋, 渡辺, 稲毛 FW 富樫, 加賀谷

D1 B 広 陵 2-2 (2-2) 富良野東

得点者 櫻井 (2分), 柿木 (16分) (広) 藤井 (14分, 18分) (富)

広 陵 GK 杉本 DF 富野, 大友, 黒川, 角 MF 坂本, 櫻井 (千田), 栗原, 柿木 FW 木谷, 田中

富良野東 GK 藤原 DF 松本, 野村, 渡辺 MF 大石, 馬場, 山崎, 高田 FW 藤井, 西村

名寄健康の森

D2 E 名寄SC 14-0 (7-0) 土別南

得点者 佐藤陸 (1分), 岩浅 (10分, 29分, 35分, 36分), 武田 (11分, 24分), 久末 (18分, 27分, 48分, 56分), 三浦 (38分, 42分), 小川 (50分) (名)

名寄SC GK 水間 (伊東) DF 平間, 石谷 (佐々木), 木村 (新田ほ), 大原 (平間) MF 佐藤陸 (三浦), 田邊 (鈴木), 久末 FW 岩浅 (小笠原), 武田, 小川 (新田朔)

土別南 GK 古田 DF 浅利, 山下 (平塚), 山口, 二宮 MF 今井, 工藤

FW 法邑, 木嶋, 大坊, 新見

D1 A 美 深 8-0 (4-0) 当麻FC

得点者 島田 (5分, 7分, 37分), 中山 (11分), 丸山光 (16分), 坂井 (40分, 54分), 樋口 (46分) (美)

美 深 GK 橋田 DF 坂井, 杉本, 芳賀, 遠藤, 森広 MF 高橋 (丸山優), 中山, 丸山光 (元岡), 樋口 FW 島田

当麻FC GK 太田 DF 川口, 白鳥 (福士), 藤原, 水口陸, 水口堅 MF 高橋汐, 井上, 與田 FW 高橋樹, 大門

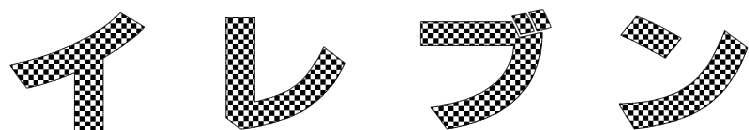
7月25日は第9節の第1日が行われました。上富良野富原運動公園の第1試合では、首位を走る上富良野が神楽と対戦しました。13分に遠藤のゴールで先制した上富良野は、その後も着々と加点。遠藤、長島、松田の三人がハットトリックを完成する活躍を見せ、神楽を一蹴しました。第2試合はグループDの上位対決となりました。美瑛は13分畑山の左サイドからのクロスに板山が合わせて先制します。16分には畑山が左サイドからロングシュートを決め追加点を奪うと、20分には山田がドリブルから3点目を決めます。中富良野もその後反撃。26分森田のロングパスから金谷が決めると、50分位は再び森田のロングパスから植田が決め1点差にまで迫りますが、一步及ばず。上位3チームが勝ち点1の差に入る展開となりました。

花咲球技場の第1試合は愛宕と中富良野の2ndチーム同士の対戦となりました。10分愛宕2nd藤井が先制点を決めると、13分には佐藤が追加点を奪います。その後も佐藤が2点を取りハットトリックを決めるなど愛宕2ndが7対0で快勝。首位東陽を迫走しています。パスワークで上回る東光は21分松田が左サイドをオーバーラップし先制点をあげると、42分には加藤から佐藤と渡り最後は松田が決めて決定的な2点目を奪い、富良野西を破りました。神居東が3分佐々木のゴールで先制します。土別も14分柴崎真が同点ゴールを決めますが、神居東は18分佐々木のセンタリングから安井が勝ち越しゴール。その後も佐々木が2点を決めハットトリック。佐々木の全得点にからむ活躍で2位に浮上しました。

永山中学校の第1試合ではF-SOLDIER永山と六合が対戦しました。17分秋山のスルーパスを受けた石原がドリブルで抜け出しF-SOLの先制点をあげると、20分、26分には工藤悠のロングパスから藤田大、藤森が加点。その後も得点を重ねたF-SOLDIER永山が6対0で快勝しました。広陵と富良野東は2分田中のCKに櫻井が合わせて広陵が先制します。しかし、富良野東は14分野村のFKを藤井が押し込んで同点に追いつきます。16分広陵は右サイドを突破した柿木が勝ち越し点をあげますが、富良野東も18分再び野村のFKに藤井が合わせて同点に追いつきます。その後は両チーム得点なくドローに終わりました。

名寄健康の森での名寄SCと土別南は、1分に佐藤の得点で先制した名寄SCがその後も大量得点。岩浅、久末の4得点の活躍などで14対0で土別南に大勝し、首位を独走しています。美深は5分、7分と島田が連続ゴール。37分にも得点した島田はハットトリックを完成。大量8点を美深が奪って当麻FCに圧勝しました。





平成27年8月2日発行

## 忠和が9連勝！永南は上位対決で東明を下す。

### 平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は7月26日に第9節が行われました。D1では忠和が9連勝を飾ったほか、永山南は東明との上位対決を制しました。

7月26日（日）花咲球技場

D2 D 春光台 3-2 (0-1) J-ELM 永山

得点者 小野寺 (53分, 58分, 60分+0分) (春) 斉藤 (7分), 須合 (42分) (J)

警告 高野 (春)

春光台 GK 岩淵 DF 松浦, 金内, 梅村, 小野寺 MF 斉藤, 長谷川 (入田), 岩本, 高野 FW 水本, 土井

J-ELM GK 工藤 (伊勢) DF 古田嶋, 福田, 村岡, 須合 MF 石坂, 荒井, 佐々木, 江藤 (白鳥) FW 斉藤, 中村

D1 B 永山南 1-0 (0-0) 東明

得点者 須藤 (59分) (永)

警告 高谷 (永) 田中, 山本 (東)

永山南 GK 中田 DF 高橋直, 須藤, 小森, 大平 MF 定岡, 伊藤, 高橋翼 FW 鷺見, 野原, 林 (高谷)

東明 GK 木村 DF 谷内, 田中, 浅利, 栢木 MF 小林, 野村, 瀬戸, 藤田, 山本 FW 吉岡

D2 D TRAUM 2-1 (1-0) 鷹栖

得点者 押方 (28分), 尾形 (40分) (T) 楠本 (60分+1分) (鷹)

TRAUM GK 篠永 DF 尾形, 亀山 (谷口), 寺島, 中野, 美馬 MF 大島 (穴田), 高島 (浅野), 根岸 FW 押方 (西木), 神田

鷹栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川, 長谷部 MF 斉藤, 濱坂, 松尾 (高橋), 武田 FW 楠本, 加賀 (門木)

D2 C 留萌 6-0 (4-0) 光陽

得点者 大西 (1分), 宇治 (24分), 伊藤 (27分, 56分), 原田 (30分+0分), 鈴木 (58分) (留)

留萌 GK 畠山 DF 中野, 工藤, 菅原, 田谷 MF 大西, 角谷, 原田, 武藤 FW 伊藤, 鈴木

光陽 GK 丹羽 DF 下村, 松本, 鈴木, 北村 MF 羽賀 (佐藤), 田窪, 福谷, 阪上 FW 中川, 後藤 (秋山)

東川東部地区公園

D2 E 東川 8-0 (3-0) 緑が丘3rd

得点者 栗林 (17分, 28分, 37分), 遠藤 (22分, 38分, 53分), 添田 (39分, 55分) (東)

東川 GK 阿部 DF 上家, 遠藤, 中野, 寺西 (西瀧) MF 山田, 黒川 (長田), 添田, 山本 FW 江添 (石坂), 栗林

緑が丘3rd GK 武藤 (橋本) DF 森井, 今野, 沼倉, 山下 (本郷) MF 西田, 浅野 (久野), 安部, 萬藤 (曾山) FW 堀 (湊谷), 大西 (小松)

D1 A 附属 14-0 (8-0) 東神楽

得点者 古高 (4分, 9分, 15分), 安尾 (13分), 海谷 (16分, 45分), 林 (23分), 牧野 (26分, 29分, 32分, 35分), 服部 (47分, 50分), 青山 (59分) (附)

附属 GK 稲尾 (込山) DF 平井 (今井), 青山, 飯田 (青島), 長岡 (高野) MF 古高, 牧野, 海谷, 安尾 (服部) FW 林 (田川), 佐藤 (松ヶ瀬)

東神楽 GK 大澤 DF 藤原, 村上 (掛橋), 成田 (伊藤), 森川 (富田)

MF 江良 (濱野), 脇神 (田中), 高田 (梶優), 大関 (沼澤), 鈴木 (齋藤) FW 須見 (梶恵)

D1 B 北星 0-0 (0-0) 明星

北星 GK 軽部 DF 金尾, 金平, 小西, 前川, 藤谷 MF 八幡 (西田), 神山 (久保), 高島 FW 向井 (杉田), 佐々木 (岩田)

明星 GK 東海林 DF 酒井, 村上, 及川 MF 鈴木, 那須, 竹中, 狩野, 米盛 FW 山崎 (氣田), 北野

D1 A 忠和 5-0 (2-0) 緑が丘サテライト

得点者 大浪 (5分, 59分), 中西輝 (22分), 竹馬 (51分, 55分) (忠)

忠和 GK 宇野 (前田) DF 今野, 石坂, 沢田 (中西堅), 大西泰 (山崎)

MF 中井 (澤出, 石田), 南向, 中西輝 (大西勇), 大浪 FW 竹馬 (梅村), 棚橋 (佐藤)

緑が丘 STL GK 福士 DF 山田, 遠藤, 山本, 勝山 MF 竹内, 水野 (本田), 宮下 (森), 石黒 (大田) 清水 FW 藤原 (嶋中)

D2 C 中央 1-1 (0-0) 東陽

得点者 宮越 (41分) (中) 幸田 (47分) (東)

中央 GK 石和 DF 里, 妹尾, 岡田, 上杉 MF 清井, 原田, 和田, 森 FW 渡部, 遠藤

東陽 GK 近藤 DF 平山, 橋本, 眞鍋, 平松 MF 清村, 小沼, 山西, 原田, 後口 FW 酒井

増毛中学校

D2 C 増毛 8-1 (4-1) 港南

得点者 佐藤陸 (2分, 43分), 杉山幸 (14分, 19分, 45分), 青山 (17分), 太田 (39分), 原田 (41分) (増) 笹森亜 (25分) (港)

増毛 GK 多田 (赤塚) DF 太田 (佐藤匠), 高橋 (川井), 杉山恵 (小笠原), 藤丸 MF 石田, 原田 (清野), 青山, 佐藤陸 FW 杉山幸 (木戸), 齊藤 (三鹿)

港南 GK 小林 DF 落田, 寺山, 祐川, 木村 MF 松岡, 笹森亜, 横山, 笹森真, 宮沢 FW 南部

7月26日は第9節の第2日を中心に行われました。増毛中学校では増毛と港南が対戦しました。増毛は2分佐藤陸が左サイドを突破して先制点を奪うと、14分には杉山幸が2点目をあげます。さらに17分青山, 19分杉山幸と加点。港南も笹森亜の得点で1点を返しますが、後半増毛はさらに4点を奪い8対1で大勝しました。

東川東部地区公園での第1試合は東川と緑が丘3rdが対戦しました。17分左サイドをドルブルで崩した上家のクロスが栗林が決めて先制すると、22分には黒川のアシストから得遠藤がきめて東川が優勢に試合を進めます。その後も着々と加点した東川は栗林, 遠藤がハットトリック, 上家が3アシストする活躍を見せ8対0で大勝しました。附属と東神楽は、4分に古高の得点で先制した附属が、その後も得点を重ね14点を奪う猛攻。古高が3得点, 牧野が4得点を決めました。北星と明星は互いに得点できずスコアレスドローの痛み分け。ポゼッションに勝る忠和は5分大浪が先制すると、22分には中西輝が追加点。その後も竹馬の2得点と大浪の得点で5対0と緑が丘サテライトに快勝し、首位を独走しています。中央は和田, 原田を中心に攻撃をしかけます。41分には宮越が先制点を決めます。しかし首位を走る東陽は47分幸田が同点シュートを決めドローに持ち込みました。

花咲球技場の第1試合はJ-ELM永山と春光台が対戦しました。首位の春光台に対し、最下位のJ-ELMは開始早々から果敢に攻撃を仕掛けます。7分には中村のスルーパスに反応した斉藤がGKの頭上越しにループシュートを決めます。さらに42分には齊藤のパスを受けた須合が右サイドを突破し追加点を奪います。しかし、春光台は残り7分から反撃。53分に小野寺が1点を返すと、58分, 追加タイムと小野寺がハットトリックを完成させ大逆転。首位の座を守りました。上位対決となった永山南と東明は、前半野村, 藤田を中心に攻撃する東明が中盤を支配し押し込みます。しかし、須藤を中心に堅い守りを見せる永山南は得点を許しません。後半に入ると、高橋翼, 伊藤を軸に左サイドの鷺見から永山南が攻撃し、リズムをつかみます。そして59分高谷の右CKから須藤が決勝点を奪い、1対0で上富良野への挑戦権を得るゴールを決めました。TRAUMは、押方を中心に攻撃し、28分にはその押方がPKを決め先制します。さらに40分には亀山のパスを受けた尾形が追加点をあげます。楠本を中心に攻撃する鷹栖も終盤反撃。追加タイム1分, 長谷部のクロスから楠本が1点を返しますが及ばず、TRAUMが2対1で勝ちました。留萌は1分に大西が先制点を奪うと、24分に宇治が加点。その後も伊藤の2得点などで光陽に6対0と快勝しました。

